

**平成30年度
定時社員総会議案書**

日時 平成30年5月30日(水) 午後4時

場所 「ベネシアンホテル白石蔵王」



公益社団法人 仙南法人会

平成30年度

公益社団法人仙南法人会第6回定時社員総会 次第

日 時 平成30年 5月30日(水) 午後4時～

場 所 ベネシアンホテル白石蔵王(白石市)

1. 開 会

2. 会長挨拶 公益社団法人仙南法人会 会 長 渡邊 大助

3. 来賓祝辞

4. 来賓紹介

5. 議長選出

- ・定足数の確認
- ・議事録署名人選任

6. 報告事項 (理事会承認事項)

- (1)平成29年度事業報告の件
- (2)平成30年度事業計画並びに収支予算について

7. 議 事

第1号議案 平成29年度決算報告承認の件

第2号議案 社員総会運営規則の一部改正承認の件

8. 表 彰 式

9. 閉 会

平成 2 9 年度事業報告の件

(自 平成 2 9 年 4 月 1 日 ～ 至 平成 3 0 年 3 月 3 1 日)

事 業 概 況	P. 1
Ⅰ. 定款・規約	P. 3
Ⅱ. 組織	P. 3
Ⅲ. 事業活動内容	P. 6
Ⅳ. 支部事業活動内容	P. 1 8
Ⅴ. 青年部会活動内容	P. 2 4
Ⅵ. 女性部会活動内容	P. 3 1
Ⅶ. 平成 3 0 年度税制改正要望意見の具申	P. 3 8

事業概況

東日本大震災から早や7年が過ぎようとしています。政府による復興期間の取組みは、平成32年度までの10年間となっており、5年の集中復興期間を経過し、現在は復興・創成期間の時期となっていますが、被災地の復旧・復興の状況は、まだ道半状況にあり特に沿岸エリアにおいては、ほど遠いものを感じており、1日でも早い復旧を願う限りです。

このような環境において、平成31年10月より、消費税率変更と軽減税率制度の実施が予定されており、税率のアップ（8%→10%）による財務への負担増と、軽減税率制度による管理稼働の負担増と二重の負担増が想定されます。当会においても会員の皆様に役立つ情報を提供し、負担軽減の一助となるように心がけてまいります。

さて、平成29年度の事業運営においては、会員、青年部会、女性部会、各支部及び大河原税務署、各受託会社等の協力のもと、計画した税関連の各種研修会、経営セミナー、社会貢献事業、会員交流会等の取組みについては、新春講演会が講師との日程調整がつかず中止となったほかは全て実施することができ、会員の税知識や経営マインドについての自己研鑽や交流会による会員間の親睦が図られました。

会員の状況は、平成29年度においても、会員の減少に歯止めがかからず、当期末の会員数は、1,024件で前期末（1,049件）と比べ25件の減少となりました。主な内訳は、会員増強の取組で、入会が13件（前年対比：9件減）であったものの、経営不振等の影響による退会が38件（前年度対比：4件減）となったことによるものです。

決算の状況は、収益において、25,244千円となり前年度（25,286千円）に比べ42千円の減少となりました。主な内訳は、会員の減少による受取会費が240千円減少、全法連等からの受取助成金が438千円増加、その他交流会における受取負担金、健診取次手数料等が240千円減少となったことによるものです。

費用は、25,194千円で前年度（24,942千円）に比べ252千円の増加となりました。主な内訳は、公益目的事業における研修会等経費が252千円増加、収益事業における交流会等経費が78千円減少、管理業務における会議費等経費が78千円増加となったことによるものです。

その結果、当期の経常収支では50千円となり、前年度（344千円）に比べ294千円減少し、減収減益となりました。

一方、総資産は、14,715千円で前年度（13,595千円）に比べ1,120千円の増加となりました。主な内訳は、収支改善により流動資産が50千円増加、特定費用準備金積立資産が880千円増加したことによるものです。

平成29年度収支予算書との比較については、収益で計画24,279千円に対し965千円の増加となりました。主な内訳は、会員の減少による受取会費が132千円減少、全法連等からの受取助成金が496千円増加、交流会の受取負担金等が601千円増加したことによるものです。

費用は、計画24,249千円に対し945千円増加となりました。主な内訳は、公益目的事業で会議等経費が137千円減少、交流会等経費が956千円増加、管理費における会議費等経費が126千円増加

したことによるものです。

その結果、経常収支は、計画30千円に対し、20千円増加となり増収増益となりました。

平成30年度収支予算は、収益は24,379千円で、前年度予算(24,279千円)に比べ、100千円増加となる見込みです。主な内訳は、会員の減少により受取会費等が574千円減少、全法連からの受取助成金等が235千円増加、交流会等の受取負担金が439千円増加することによるものです。

費用で計画、24,349千円で、前年度予算(24,249千円)に比べ10千円増加となる見込みです。主な内訳は、公益事業で研修会経費等が466千円減少、収益事業で会員増強等経費が370千円増加、会議費等経費の管理費が196千円増加することによるものです。

その結果、経常収支は、30千円となり、前年度予算(30千円)と同様となる見込みです。

平成30年度の事業運営においては、今後、経営環境が厳しさを増すことが想定されることから、事業運営の効率化、経費の削減等に取り組むつつ、「公益目的事業」と「法人会会員企業に対する事業」の活動を効率的に推し進めることとします。公益事業の活動においては、会員以外の法人等にも門戸を開き、より広範囲な活動を積極的に取組むこととします。

公益目的事業活動においては、「①税に関する知識の普及・納税意識の高揚、税制等調査活動の実施 ②企業経営の安定化のためのセミナー等の開催 ③社会貢献活動の展開」の3本柱を中心に、経験と実績を基に積極的に取組むこととします。

法人会会員企業に対する活動においては「①福利厚生制度商品の推進、②会員増強の取組③会員交流の推進、④支部、部会活動の強化」等に取り組むこととします。

福利厚生活動においては、会員及び会員の従業員・家族を対象に、経営リスク低減に向けた各種保険商品の案内、健康管理のサポートとしての健康事業者の拡大等を推し進めるとともに、保険事業者との連携による福利厚生制度商品販売の推進を図ります。

なお、全社の取組みとして、経営のリスク管理の一環として福利厚生制度への加入を、2年間で2万社純増を図るための入キャンペーン活動がの最終年度となります。会員の皆様には、一層のご協力をお願い致します。

会員増強は、当会が抱える喫緊の課題の1つであり、その取組みとして会員加入勧奨時における報奨金の見直しや、会員増強特別期間における会員増強施策の展開を積極的に行い、会員減少に歯止めをかけ、増加への展開を図ることとします。会員の皆様におかれましては、当会の事業運営に積極的に参画されるとともに、お知り合いの非会員の方々に、法人会への加入勧奨をあらゆる機会を通して積極的に実施していただくようお願い申し上げます。

会員交流の推進については、親善ゴルフ大会や講習会、理事会、役員会等の機会をとらえ会員による異業種間の交流により、会員間の親睦を深め、会員の事業の一助となるように充実した会に努めることとします。

支部活動の強化については、充実した公益活動を目的に、公益事業の活動支援として、研修事業等を実施した場合に、3万円～5万円の助成を年間3回行い、支部活動の自主的な運営を図ることとします。

以上の各種施策について、大河原税務署、各支部、各部会、福利厚生制度受託事業者、税理士協会等との連携強化を図り、積極的に各種の取組み・展開をして参りますので、会員皆さま方の参画と一層の協力をお願い致します。

I. 定款・規約

1. 第5回定時社員総会において定款の一部改正
2. 第2回、第3回、第4回理事会において、各種規程の制改定

II. 組 織

1. 会員数

	29.4.1	29.6.30	29.12.31	30.3.31
会 員 数	1,049社	1,039社	1,031社	1,024社
加 入 率	48.0%	46.2%	45.9%	45.6%
稼動法人数	2,187社	2,248社	2,248社	2,248社

2. 平成29年度会員異動状況

◎入会会員 13社（役員4社・会員2社・支部1社・受託会社5社・本人1社・異動0社）

◎退会会員 38社（休業0社・廃業18社・都合18社・その他2社）

3. 支部別会員加入状況

（平成30年3月31日現在）

支部名	会員数	内正会員数	賛助会員	（再）新会員
白 石	204	191	13	1
角 田	177	166	11	1
柴 田	150	139	11	2
大河原	156	134	22	2
蔵 王	95	90	5	1
丸 森	87	84	3	3
川 崎	79	72	7	0
村 田	63	57	5	3
七ヶ宿	13	12	1	0
合 計	1,024	945	78	13

4. 役員数

（1）本部役員 理事33名（会長1名・筆頭副会長1名・副会長9名・理事22名）

監事 3名

（2）支部役員 133名（支部長9名・副支部長18名・幹事75名・会計幹事6名・
監査監事2名・監事15名・顧問7名・参与1名）

（3）顧 問 28名（東北税理士会大河原支部会員）

（4）相 談 役 6名（前会長・前副会長）

5. 役員氏名(敬称略)

—相談役—

渡邊 佐男・大宮 忠祐・櫻中 敏雄・庄司 清一・永井 政雄・齋 清志

—代表理事—

(会長)

渡 邊 大 助(仙南信用金庫)

(筆頭副会長)

村 上 睦 夫(株朝文堂)

—業務執行理事(副会長)—

大 沼 毅 彦(株サカモト)

鈴 木 正 司(有鈴木設備工業所)

大 沼 克 巳(オオヌマ株)

久保内 忠 男(有久保内電気工業所)

櫻 井 淳 一(株朝日工業)

春日部 泰 昭(株春日部組)

佐 藤 義 信(丸山株)

四 竈 均(株ホテルいづみや)

梅 津 政 志(有クリキクセヶ宿)

—理 事—

吉 見 光 宣(株きちみ製麺)

大 木 文 孝(株大木組)

野 口 敬 志(株アステム)

櫻 井 俊 寛(株サッシュ)

樽 見 正 志(有樽見建材店)

菅 野 八 郎(有菅長石材店)

米 澤 光 秀(有米澤製材所)

吉 野 敏 明(株エスエスワン)

池 田 勲(青年部会)

大 泉 拓 也(青年部会)

八重樫 裕 子(女性部会)

長 橋 和 夫(株ナガハシ)

加 藤 正 治(有加藤土木)

大 槻 善 之(株大善製作所)

津 田 政 行(株津田印刷)

渋 谷 稔(株渋谷建設)

林 力 男(有ハヤシ住設)

岡 田 正 光(有岡田電器商会)

大 沼 俊 市(有織田財形)

大 槻 誠(青年部会)

吉 見 智 恵(女性部会)

丹 野 千代子(女性部会)

—監 事—

押 野 隆(株押野商店)

佐 藤 真 也(丸真建設株)

本 木 拓 也(株モトキ)

6. 役員異動状況(退任)

齋 清 志(株サイ薬局)

伊 藤 征 雄(有伊藤モーターズ)

高 橋 豊(株高橋工務店)

森 建 人(有森昭)

武 田 民 子(株武田工務店)

菅 野 文 男(有カンノ広芸)

相 澤 辰 夫(株白石ハウピング)

佐々木 進(株エリオス)

金 子 隆 史(有かねこ)

庄 司 きく子(有角田防災)

大 沼 和 子(有灘満)

伊 藤 紘 徳(伊藤紘徳税理士事務所)

7. 上部・外郭団体役員

一般社団法人宮城県法人会連合会	理 事・副 会 長	渡 邊 大 助
〃	理 事・総務委員	村 上 睦 夫
〃	組織委員	櫻 井 淳 一
〃	広報委員	春日部 泰 昭
〃	税制委員	佐 藤 義 信
〃	税制委員	樽 見 正 志
〃	厚生委員	大 沼 毅 彦
〃	事業委員	鈴 木 正 司
仙南地区税務関係団体協議会	副 会 長	渡 邊 大 助
〃	常任理事	大 沼 毅 彦

8. 委員会

委員会名	委員長	副委員長	委員数
総務委員会	村 上 睦 夫	大 木 文 孝	17
組織委員会	櫻 井 淳 一	岡 田 正 光	16
税制委員会	佐 藤 義 信	樽 見 正 志	18
事業委員会	鈴 木 正 司	大 沼 克 巳	16
広報委員会	春日部 泰 昭	晋 山 孝 善	10
厚生委員会	大 沼 毅 彦	久保内 忠 男	16

9. 事務局

事務局長 横田 伸二【総括・渉外・広報・会計・公益関係・上部団体報告関係】

職 員 我妻 万里【総務人事・本部（会議・委員会）・資料作成・会計補助・女性部会】

職 員 制野由紀子【組織・会費請求・青年部会・各種研修会等】

Ⅲ. 事業活動内容

1. 平成29年度・事業実施状況

月	会 議	事 業	そ の 他
4	(18)監査会 (21)女性部会監査会・役員会 (24)青年部会監査会・役員会 (27)第1回理事会	●会員数・前年度に比べ純増 ●福利厚生制度・2年間で2万社純増運動 ・エコキャップ回収活動(青年/通年) (27)経営セミナー/経営分析(角田) (22)環境美化活動(七ヶ宿)	ほうじん春号 ●上期会費納入 (7)全国女性フォーラム(鹿児島) (18)県・①税制委員会
5	(12)女性部会定時総会(介護施設へタオル渡し) (16)青年部会定時総会 (30)定時社員総会 各支部総会(4/21~5/23)	・各支部・部会税務研修会(8支部・部会) (4/18~5/25) (30)記念講演会 講師:岩井奉信 演題:今後の政局の流れをどう読むか ・各支部税のPR活動 (13)丸森	支部総会(報告会) (5/15)白石(5/11)角田(5/23)柴田 (5/10)大河原(5/17)蔵王(4/18)丸森 (5/19)川崎(5/25)村田(4/21)七ヶ宿 青年部会(5/16)、女性部会総会() (11)県・①総務委員会 (29)県・①理事会
6	(12)税制委員会	(10)わんぱく相撲仙南場所(青年) (10)環境美化活動(七ヶ宿) (13)法人税申告等に係る説明会(上半期)	(6)県・②税制委員会 (13)県・定時社員総会、理事会 (29)県・①厚生委員会
7	(7)広報委員会 (13)青年部会役員会 (19)組織・厚生委員会 (24)事業委員会(27)総務委員会	(21)夏の節電啓発活動(女性) (26)社員セミナー 講師:吉井 真 演題:医療格差とセカンドオピニオンの重要性	ほうじん夏号 (27)県・①事業委員会
8	(23)第2回理事会・合同委員会・福利厚生連協	(14)税PR活動(角田)	広報誌発行(第49号) (3)県・①広報委員会 (8)県・①組織委員会 (29)県・②厚生委員会
9	(5)支部事務担当者会議	●会員増強特別期間(9~12月) (28)経営セミナー/消費税軽減税率(柴田) (29)改正税法説明会	●下期会費納入 《支部会員増強運動:9~12月》 (6)県・役職員研修会 (26)県・②理事会
10	(25)広報委員会 (31)中間決算監査会	(4)経営セミナー/消費税軽減税率(七ヶ宿) (11)中小企業会計啓発・普及セミナー (16)租税教室講師研修会(青年・女性) (17)親善ゴルフ大会 ・税PR活動/各支部 (15)柴田、(29)大河原、(28,29)蔵王 (15)川崎(20~22)村田、税の絵はがき展示 (25)経営セミナー/労務実務研修(七ヶ宿) (10/30~11/15)税に関する絵葉書パネル展	ほうじん秋号 (12)東北六県事務局職員研修 (5)法人会全国大会(福井) (19)県・②広報委員会
11		《税を考える週間:11~17日》 (7)新設法人説明会 (8)被災地復興支援(女性) (8)経営セミナー/経営力パワーアップ講座(丸森) (10)経営セミナー/経営基盤強化(川崎) (10)租税教室/果樹酒の作り方(村田) (12~17)社会貢献活動/生活等物資支援(女性) (16,17)年末調整説明会、軽減税率説明会 (21)仙南ひまわり会講演会 (22)移動講演会/労働契約法改正(無期転換ルール) (22)経営セミナー/消費税軽減税率(柴田) (28)租税教室(北郷)	(10)全国青年の集い(高知) (13)大河原税務署納税表彰式 (14)東北六県運営協議会 (17)県・②総務委員会
12	(3)青年部会役員会・研修会・全体交流会	(3)経営セミナー/測量技術について(青年) (4)税制改正要望陳情 (5)経営セミナー/メンタル対策(白石) (5)経営セミナー/事業承継(蔵王) (8)法人税申告等に係る説明会(下半期) (19)冬の節電啓発活動(女性)部会 (22)経営セミナー/軽減税率(大河原) ・租税教室:4/柴田/7/白石第2 12/越河 13/村田第2 15/西住	
1	(18)第3回理事会・合同委員会 (29)女性部会役員会	(18)新春講演会<取止め> 演題:事業承継 (25)障がい者へ運動容疑寄贈(青年) (29)発展途上国支援(女性) (29)税の絵はがき選考会・交流会(女性)	広報誌発行(第50号) ほうじん冬号 (24)県:新年賀詞交換会
2	(9)支部事務担当者会議	(2)経営セミナー/川崎町のまちづくり(川崎) (15)経営セミナー/相続・事業承継(角田) (16)特別講演会/コミュニケーション力(青年) (20)経営セミナー/労務管理セミナー(角田)	税団協「表蔵王」発行 (8)県・③厚生委員会 (27)県・②広報委員会 (28)県・②組織委員会
3	(5)事業・総務委員会 (15)組織・厚生委員会 (23)組織・厚生委員会 (28)第4回理事会	(23)経営セミナー/事業承継(七ヶ宿)	(2)県・②事業委員会 (6)県・③総務委員会 (14)県・③理事会

2. 規程整備(各種規程等:制・改定内訳)◎第2回理事会・第3回理事会・第4回理事会において承認

(1)制定 財産管理運用規定・個人情報取扱規程・嘱託規程・非正規社員就業規則

パートタイマー雇用条件確認書

(2)改定 事務処理規定・社員総会運営規則・役職員表彰規程・慶弔規程・

個人情報保護に関する基本方針・入会及び退会規程・理事の職務権限規程・就業規則

3. 会議関係

(1) 総 会

件名	日時	場所	出席者
平成29年度(第5回)定 時 社 員 総 会	29. 5.30 16:00～	ウェディングパーク桜フローラ	514名（内:委任状による出席445名）
報告事項	①H28 事業報告の件 ②H29 事業計画並びに収支予算について		
審議事項 (理事会承認事項)	第一号議案 H28 収支決算報告承認の件 第二号議案 定款の一部改定承認の件 第三号議案 任期満了に伴う役員改選承認の件		
福利厚生表彰式			

(2)理事会等

件名	日時	場所	出席者	議題
第 1 回 理 事 会	29. 4. 27 15:00～	総 合 会 館 ラ ラ ・ さ く ら	17 名 監事 1 名	第一号議案 H28 事業報告の件 第二号議案 H28 決算承認の件 第三号議案 任期満了に伴う役員選任の件 第四号議案 H29 定時社員総会の付議案件の件 報 告 事 項 ①H28 表彰関係について ②H28 会員数の推移について ③H28 利益相反取引について ④H29 定時社員総会当日の日程について
臨 時 理 事 会	29. 5.30 17:10～	ウェディングパーク 桜フローラ	25 名 監事 1 名	第一号議案 代表理事・業務執行理事選任の件 第二号議案 職務代行順位の件 第三号議案 各委員会における委員長委嘱の件 第四号議案 顧問及び相談役委嘱の件 第五号議案 宮城県法人会連合会の役員及び 各委員会委員の候補者選任の件
第 2 回 理 事 会	29. 8.23 15:30～	総 合 会 館 ラ ラ ・ さ く ら	17 名 監事 2 名	第一号議案 事務処理規程の改定について 第二号議案 社員総会運営規則改定の件 第三号議案 役職員表彰規程の改定の件 第四号議案 慶弔規定改定の件 第五号議案 H29 借入限度額設定の件

件名	日時	場所	出席者	議題
				第六号議案 支部預金口座の扱いの件 第七号議案 財産管理運用規程の制定の件 第八号議案 H29 会員獲得年間目標の件 第九号議案 H29 支部活動費助成金・報奨金の件 報告事項 ①.職務執行報告(4月～7月) ②.入会の状況(H29.7月)について ③.会員数の状況(H29.7月)について ④.会員増強特別強調期間の取組みについて ⑤.H29 理事会開催日程について
第3回理事会	30.1.18 16:30～	和洋亭ぶざん	22名 監事2名	第一号議案 個人情報保護に関する基本方針の改定の件 第二号議案 個人情報取扱規程の制定の件 第三号議案 入会及び退会規定の改定の件 第四号議案 理事の職務権限規程の改定の件 報告事項 ①.H29 中間決算の状況について ②.会員の入会状況(8月～12月)について ③.H29 年12月・会員数の推移について ④.定時社員総会までの日程(案)について
第4回理事会	30.3.28 15:00～	まちづくり オーガ	19名 監事2名	第一号議案 通常理事会開催の変更の件 第二号議案 H30 事業計画及び収支予算の件 第三号議案 理事会運営規則の改定の件 第四号議案 就業規則等の改定の件 第五号議案 嘱託規程の制定の件 第六号議案 非正規社員就業規則の制定の件 第七号議案 パートタイマー雇用条件確認書の制定の件 第八号議案 H30 短期借入限度額の件 第九号議案 支払決裁の一部委任の件 報告事項 ①.職務執行状況報告 ②.H29 会員の入会状況(1月～3月)について ③.H29 会員数の推移について ④.H30 会員増強の取組みについて ⑤.定時社員総会までの日程について
監査会	29.4.18 11:00～	舞鶴会館	3名	H28 年度事業概況報告・収支決算報告 各種帳簿・証拠書類等の内容・保存状況点検監査
監査会	29.10.31 11:00～	舞鶴会館	3名	H29 年度事業概況報告・収支決算報告 各種帳簿・証拠書類等の内容・保存状況点検監査

(3)委員会

件名	日時	場所	出席者	議題
第1回税制委員会	29. 6.12 11:00～	和 洋 亭 ぶ ざ ん	6 名	1.H30 税制改正要望事項等の検討について 2.税制アンケートの集約状況について
第1回広報委員会	29. 7. 7 11:00～	和 洋 亭 ぶ ざ ん	5 名	1.広報誌の発行日程等について 2.広報誌の構成について 3.広報記事の選定について 4.その他(6 月末会員の状況)
第1回組織・厚生 合 同 委 員 会	29. 7.19 10:30～	和 洋 亭 ぶ ざ ん	組織 7 名 厚生 4 名 受託 3 社 (4 名)	1.県法連合同委員会模様 2.H29 会員増強及び福利厚生制度加入促進の取組みについて 3.H29 会員獲得目標について 4.H29 支部活動助成金・報奨金について そ 5.会員加入勧奨依頼(会員用) 6.会員増強及び福利厚生制度商品加入促進について 7.会員の推移について 8.福利厚生制度受託会社の取組み等について
第1回事業委員会	29. 7.24 11:00～	和 洋 亭 ぶ ざ ん	7 名	1.事業関係 (1) H29 親善ゴルフ大会について (2) H29 移動講演会について 2.その他 (1) H29 会員獲得年間目標について (2) H29 支部活動費助成金・報奨金について (3) H29 会員増強特別期間における取組みについて (4) H29 年 6 月現在の会員数の状況について
第1回総務委員会	29. 7.27 11:00～	舞 鶴 会 館	4 名	1.事務処理規定の改定の件について 2.社員総会運営規則の改定の件について 3.役職員表彰規程の改定の件について 4.慶弔規程の改定の件について 5.H29 借入限度額の設定の件について 6.支部預金口座の扱いの件について 7.財産管理運用規定の制定について 8.アンケート調査の件について 9.その他 (1)H29 会員獲得年間目標について (2)H29 支部活動助成金・報奨金について (3)H29 会員増強特別期間における取組みについて (4)H29 年 6 月末現在の会員数の状況について
第2回広報委員会	29.10.25 14:00～	ま ち づ く り オ ー ガ	4 名	1.広報誌の発行日程等について 2.広報誌の構成について

件名	日時	場所	出席者	議題
第2回事業委員会	30. 3. 5 14:30～	ま ち づ く り オ ー ガ	5 名	1. 県法連・事業委員会模様 2. H30 事業計画の提案について (1) H30 事業計画の見直し(案) (2) H30 事業計画のポイント (3) H30 事業計画 (4) H30 事業予定計画 3. 個別事業の計画について 4. H30 支部活動助成金・報奨金(案)について 5. その他 (1) 会員の状況 (2) 定時社員総会までの日程について
第2回厚生委員会	30. 3. 15	書 面 開 会	16 名	H30 支部活動助成金・報奨金及び事業計画について (承認)
第2回組織委員会	30. 3. 15 15:00～	大河原町商工会	5 名	1. 県法連・組織委員会模様報告 2. H30 支部活動助成金・報奨金について 3. H30 会員加入促進施策について 4. その他 (1) H30 年度事業実施計画の件 (2) 会員数の状況 (3) H30 定時社員総会までの日程
第2回総務委員会	30. 3. 23 14:30～	ま ち づ く り オ ー ガ	5 名	1. 通常理事会開催の変更の件 2. H30 収支計画について 3. 理事会運営規則の改定について 4. 就業規則の改定について 5. 嘱託規程の制定について 6. 非正規社員就業規則の制定について 7. パートタイマー雇用条件確認書の制定について 8. H30 短期借入限度額の設定の件について 9. 支払決裁の一部委任の件について 10. 会員の入会状況(1 月～3 月)について 11. 会員数の推移について 12. H30 会員増強の取組みについて 13. H30 支部活動助成金・報奨金について 14. 定時社員総会までの日程について 15. H29 第 4 回理事会付議案件

(4)その他の会議

件名	日時	場所	出席者	議題
福 利 厚 生 制 度 連 絡 協 議 会	29. 8.23 17:00～	和 洋 亭 ぶ ざ ん	47 名	1.福利厚生制度商品加入促進料・2年2万社純増運動の取組み等について（受託会社3社より説明）
福 利 厚 生 制 度 表 彰 式	30. 1.18 17:00～	和 洋 亭 ぶ ざ ん	49 名	1.会員増強の部表彰(丸森・横山博昭) 2.福利厚生制度推進表彰 (大同生命保険(株):本田里美・平間愛・原田真由美) (アフラック募集代理店:(株)保険サポート・大久保みち子)
東 北 税 理 士 会 大 河 原 支 部 と の 連 絡 協 議 会	29. 9.12 11:00～	和 洋 亭 ぶ ざ ん	9 名	1.仙南法人会 ①会員の状況 ②会員増強の取組み ③県法連からの協力要請 ④会員名簿 ⑤その他 2.東北税理士会大河原支部からの案内
第 1 回 支 部 事 務 担 当 者 会 議	29. 9. 5 11:00～	舞 鶴 会 館	8 名	1.各種規定等の改定の件について (1)役職員等表彰規程改定の件について (2)慶弔規定改定の件について (3)支部預金の扱いの件について 2.H29 会員獲得年間目標について 3.H29 支部活動助成金・報奨金内訳について 4.H29 会員増強特別期間施策について ・全会員へ入会の紹介案内送付 ・未加入法人名簿 ・入会申込書 5.H29 年 8 月の会員の推移(月別)について 6.アンケートの実施 7.H29 理事会日程について 8.その他 ・第 2 回理事会付議案件 ・合同委員会資料
第 2 回 支 部 事 務 担 当 者 会 議	30. 2. 9 15:00～	ま ち づ くり オ ー ガ	7 名	1.H29 第 3 回理事会模様 (1)各種規定等の制・改定の件 ①個人情報保護に関する基本方針の改定の件について ②個人情報取扱規程の制定の件について ③入会及び退会規程改定の件について ④理事の職務権限規程改定の件について (2)H29 中間決算の状況等について (3)会員の状況について (4)定時社員総会までの日程 2.H29 決算の留意点 3.その他

4. 研修会等

【公益目的事業】

(公1)税務環境改善事業

件名	日時	場所	出席者	演題・講師等
法人税申告等に係る説明会	29.6.13 14:00～	大河原税務署 東庁舎会議室	25名	講師:大河原税務署法人課税部門 統括国税調査官 富樫 昭氏 上席調査官 高橋 孝吉氏 ・決算・申告における留意点・申告書別表記入の仕方 ・源泉所得税実務の留意点・その他税務に関するトピックス ・マイナンバー制度・質疑応答等
法人税申告等に係る説明会	29.12.8 14:00～	大河原税務署 東庁舎会議室	12名	講師:大河原税務署法人課税部門 統括国税調査官 富樫 昭氏 上席調査官 高橋 孝吉氏
改正税法説明会	29.9.29 14:00～	大河原税務署 東庁舎会議室	23名 内一般13名	講師:大河原税務署法人課税部門 統括国税調査官 富樫 昭氏 上席調査官 高橋 孝吉氏
消費税軽減税率制度に関する説明会	29.11.16 10:00～ 29.11.17 14:00～	ホワイトキューブ (白石市) えぞこホール (大河原町)	30名	講師:大河原税務署法人課税部門 源泉担当上席調査官ほか ・消費税軽減税率制度について
年末調整説明会	29.11.16 13:30～ 29.11.17 10:00～	ホワイトキューブ (白石市) えぞこホール (大河原町)	501名	講師:大河原税務署法人課税部門 個人課税部門上席調査官ほか ・DVD:年末調整のしかた ・給与所得の源泉徴収等の法廷調書の作成と手引き ・給与支払報告書(総括表)の書き方 ・源泉徴収票・支払調書提出のチェックポイント 受付(制野・我妻)
新設法人説明会	29.11.7 14:00～	大河原税務署 東庁舎会議室	一般20名	テキスト:新設法人のための会社の税金ガイドブック・法人税の概況・消費税のあらまし・源泉徴収のあらまし・印紙税のあらまし 講師:大河原税務署法人課税部門 統括国税調査官 富樫 昭氏 上席調査官 高橋 孝吉氏

(公2)企業支援事業

件名	日時	場所	出席者	演題・講師等
記念講演会	29. 5.30 14:30～	ウェディング・ハーク 桜 フ ロ ー ラ	90 名 内一般 13 名	演題:今後の政局の流れをどう読むか! 講師:岩井奉信 氏(日本大学法学部 教授)
社員教育セミナー	29. 7.26 14:00～	総 合 会 館 ラ ラ ・ さ く ら	20 名 内一般 1 名	演題:医療格差とセカンドオピニオンの重要性 ～経営者の健康管理のための治療法の多様化を知る～ 講師:吉居 真 氏(ティーパック㈱・特別認定講師)
中小企業会計 啓発普及セミナー	29.10.11 13:30～	仙 南 建 設 会 館	12 名 内一般 3 名	演題:企業の経営力強化と経営力向上 講師:高階俊金 氏(税理士法人 古田士会計仙台支店長)
仙南ひまわり会 講演会	29.11.21 14:00～	し ん き ん ホ ー ル	180 名 内一般 179 名	演題:今後の政局の流れをどう読むか 講師:伊藤惇夫 氏(政治アナリスト)
移動講演会	29.11.22 15:30～	旅 館 源 兵 衛	26 名 内一般 1 名	演題:有期雇用者の「無期転換ルール」への取組み方 講師:大江広満 氏 (社会保険労務士法人めぐみ事務所 所長)
件名	内 容			
インターネット セミナー	(通年)利用アクセス数6,276回 / ログイン数一般83回・会員709回 税務、経理、労務、人材育成、時局、経済、健康及びカルチャー等専門家による多彩な内容の セミナーを利用して無料配信。			

(公3)社会貢献事業

件名	内 容
白 石 夏 ま つ り	29. 8. 9 2017白石夏まつり実行委員会へ協賛(寄付)

(他1)会員交流事業

件名	日時	場所	出席者	表彰者
第33回 親善ゴルフ大会	29.10.17 8:14～	表 蔵 王 国 際 ゴ ル フ ク ラ ブ	28 名	優 勝:大宮哲蔵 氏(大宮住宅産業㈱) 準優勝:菅原健一氏(㈱菅原商店) 第3位:佐々木 進氏(㈱エリオス) ベストグロ:高橋英明氏(大誠運輸㈱)

5. 広報関係

(1)広報紙「法人ニュース仙南」発行

発行月	号数	発行部数	主 要 記 事
29.8	第49号	1,300部	①就職を目指す、今どきの若者の「心の内」にあるもの・ 大河原税務署長挨拶、人事異動・事業報告・お知らせコーナー 表彰・税に関する絵はがきコンクール優秀作品一覧、税務署だより
30.1	第50号 (記念号)	1,300部	会長挨拶、功労表彰・②就職を目指す、今どきの若者の「心の内」にあるもの 会報誌発行50回記念特集・H30税制改正提言・事業報告・税務署だより

(2)その他

- ◎季刊「ほうじん」の配布 公益財団法人全国法人会総連合発行の季刊誌「ほうじん」
(春号・夏号・秋号・冬号)全会員及び一般に配布
- ◎表蔵王の配布 仙南地区税務関係団体協議会編集の「表蔵王」(2月発行)
- ◎税務資料の配布 公益財団法人全国法人会総連合発行の税務資料の配布
・税制改正のあらまし・税制改正のあらまし速報版・会社取引をめぐる税務・
・会社役員のための確定申告実務のポイント・源泉所得税実務のポイント
- ◎ファクシミリサービス FAXを活用して資料等を送付
- ◎税の啓発用マンガ本の配布 啓発活動の概要, 啓発対象者: 児童ほか
- ◎会員増強用チラシの配布 会員増強用チラシを未加入法人に送付
- ◎がん健診(PET 検査)・脳ドック・健診事業

6. 法人会福利厚生制度加入状況

(1)経営者大型総合保障制度

加入法人数 267社・契約件数 887社・保障総額 210億円(累計)

加入法人数 52社・契約件数 72社・保障総額 26億円(昨年)

- | | |
|----------------|---------------------|
| (2)個人年金制度加入状況 | 38件・保障額 6,200万円(累計) |
| (3)ビジネスガード加入状況 | 132社 |
| (4)がん保険制度加入状況 | 1,162件 |
| (5)介護保険制度加入状況 | 42件 |
| (6)医療保険 | 488件 |
| (7)WAYS(終身保険) | 76件 |
| (8)給与サポート | 14件 |

(9)法人会会員サービス事業

- ▶総合南東北病院 南東北岩沼PET高度診断治療センター 【受診状況:計46名】

- ◇がん検診(PET検査)

- ▶仙台画像検診クリニック 【受信状況:計1名】

- ◇PET/CTがん検診・MRI脳検診 受信状況:1名

- ▶一般社団法人宮城県成人病予防協会【受信状況:計15名】

- ◇定期健康診断Bコース 1名

- ◇全国健康保険協会 生活習慣病予防検診 13名

- ◇人間ドック 1名

7. 表彰関係（敬称略）

◎藍綬褒章受章	副 会 長	佐 藤 義 信（蔵 王）
◎大河原税務署署長表彰	理 事	吉 野 敏 明（村 田）
◎優良申告法人表彰	会 員	高 橋 敏 男（村 田）
◎全国法人会総連合表彰	厚生委員	佐々木 進（川 崎）
◎東北六県法人会連合会表彰	理 事	吉 見 光 宣（白 石）
	理 事	菅 野 八 郎（丸 森）
◎宮城県法人会連合会会長表彰	副 会 長	久保内 忠 男（角 田）
	理 事	樽 見 正 志（蔵 王）
	副 会 長	大 沼 克 巳（村 田）

◎会員増強表彰及び福利厚生制度表彰（前年度）

・会員獲得活動費（各支部総会における表彰）

1件以上目標未滿会員獲得：角 田・柴 田

目標達成支部（獲得目標）：大河原・川 崎・村 田

純増達成支部：川崎・村田

2年連続純増達成支部：川崎

・福利厚生制度活動費（本部総会における表彰）

（1）役員紹介成約

春日部泰昭（株）春日部組）3社・鈴木正司（有）鈴木設備工業所）2社

鈴木清安（有）マイプラザスズキヤ）1社・鈴木孝典（株）鈴由）1社・庄司清一（有）角田防災）1社

大木文孝（株）大木組）1社・佐藤真也（丸眞建設（株）1社

（2）大型保障制度目標達成支部

4項目全て達成した支部 … 柴田

a.取扱企業 … 柴田・大河原・川崎・七ヶ宿

b.新規企業数 … 白石・柴田・角田・蔵王・丸森・川崎・七ヶ宿

c.保証金額 … 白石・柴田

d.ビックハートNW成約件数 … 柴田・大河原・丸森・川崎

・福利厚生制度推進員（受託会社）

・大同生命・大型保障制度新規契約達成3社以上：新名いく・我妻光浩

・アフラック・前年度50万上の契約した推進員で、前年対比103%以上：佐藤淳子・我妻富士子

・「3年10億増収計画」特別施策（1月～3月強化期間）における施策

①大同生命：原田真由美・平間 愛

②アフラック：佐藤淳子・我妻富士子・大久保利治・大久保みち子・遠藤 昇

8. 外部会議等派遣

1. 公益財団法人全国法人会総連合

件名	月日	場所	出席者
第 34 回事務局セミナー	30. 3. 2	ハイアットリージェンシー東京	制野由紀子・我妻 万里

2. 東北六県連法人会連合会

件名	月日	場所	出席者
東北六県法人会連合会 事務局職員研修会	29.10. 12	スマイルホテル仙台国分町	横田 伸二
東北六県法人会連合会 運営協議会	29.11.14	江陽グランドホテル	村上 睦夫・鈴木 正司 吉見 光宣・横田 伸二

3. 一般社団法人宮城県法人会連合会

件名	月日	場所	出席者
第1回税制委員会	29. 4.18	新仙台ビルディング・会議室	佐藤 義信
第 1 回組織・厚生合同委員会	29. 4.25	新仙台ビルディング・会議室	大沼 毅彦・横田 伸二
第 1 回総務委員会	29. 5.11	大同生命保険(株)仙台支社・会議室	村上 睦夫
第 1 回理事会	29. 5.29	新仙台ビルディング・会議室	村上 睦夫
第 1 回事務局長会議	29. 5.31	新仙台ビルディング・会議室	横田 伸二
第 2 回税制委員会	29. 6. 6	新仙台ビルディング・会議室	横田 伸二
定時社員総会	29. 6.13	江陽グランドホテル	渡邊大助・村上睦夫 久保内忠男・横田伸二
第 1 回広報委員会	29. 8. 3	新仙台ビルディング・会議室	春日部泰昭
第 1 回事務局職員研修会	29. 8. 4	大同生命保険(株)仙台支社・会議室	制野由紀子・我妻万里
第 2 回事務局長会議	29. 8.30	新仙台ビルディング・会議室	横田伸二
役職員研修会	29. 9. 6	仙台ガーデンパレス	春日部泰昭・横田伸二
第 2 回理事会	29. 9.26	新仙台ビルディング・会議室	村上睦夫
第 2 回広報委員会	29.10.19	新仙台ビルディング・会議室	春日部泰昭
厚生制度推進拡大会議	29.12. 4	富士火災仙台ビル・会議室	久保内忠男・吉見智恵・ 横田伸二
第 2 回事務局職員研修会	29.12. 6	ベルエア会館・会議室	制野・我妻
第 3 回事務局長会議	29.12.12	新仙台ビルディング・会議室	横田伸二
第 3 回広報委員会	30. 2.22	新仙台ビルディング・会議室	春日部泰昭
第 4 回事務局長会議	30. 2.23	新仙台ビルディング・会議室	横田伸二
第 4 回総務委員会	30. 3. 6	新仙台ビルディング・会議室	村上睦夫
臨時社員総会・第 3 回理事会	30. 3.14	仙台ガーデンパレス	村上睦夫

4. その他の会議等出席状況

件名	月日	会場	出席者
仙南営業所開設記念式典	29. 4.21	ウェディングパーク桜フローラ	会員16名・横田伸二
算定基礎届事務講習会	29. 6.16	えずこホール	我妻万里
仙南地区税務関係団体協議会 定時総会	29. 6.22	和洋亭ぶざん	横田伸二
仙南地区税務関係団体協議会常 任理事会	29. 7. 2	和洋亭ぶざん	横田伸二
ビジネスガード5年3倍計画 キックオフ会議	29. 7.13	仙台トラストタワービル	横田伸二
“MLB CUP 2017”Reception	29. 7.28	ウェスティンホテル仙台	横田伸二
大河原税務署納税表彰式	29.11.13	総合会館ララ・さくら	吉野敏明(表彰者) 高橋敏男(表彰者) 横田伸二
第20回仙南優法会通常総会 並びに第1回仙南ゆうほう会通常 総会	29.12. 8	湯主一條	会員7名 横田伸二・制野由紀子 我妻万里
仙南地区税務関係団体協議会・ 表蔵王編集会議	29.11.27	大河原税務署	横田伸二
税制改正に関する提言について (陳情)	29.12. 4	白石市役所	佐藤義信(税制委員長) 制野由紀子

5. その他事業打合せ等

事業名	回数	場所	出席者
大河原税務署当局との打合せ(通年)	28回	於:大河原税務署	横田 伸二

Ⅳ. 支部事業活動内容

1. 白石支部

実施 年月日	件名	内 容	場 所	参加者		
				会員	一般	計
29. 4. 5	監 査 会	H28 事業報告並びに収支決算の監査	白石商工会議所	1		1
29. 4.12	役 員 会	①H29 通常総会提出議案について ②H29 通常総会の日時・場所について	白石商工会議所	3		3
29. 5.15	税 務 講 習 会	演題「消費税率改定に伴う事前準備について」 講師 大河原税務署法人課税部門 統括国税調査官 富樫 昭 氏	舞 鶴 会 館	18	5	23
29. 5.15	支 部 総 会	◆H29 通常総会 第一号議案 H28 事業報告書並びに収支決算書 承認の件(監査報告) 第二号議案 H29 事業計画書(案)並びに収支予算 第三号議案 任期満了に伴う役員改選の件	舞 鶴 会 館	18	5	23
29. 9. 7	役 員 会	①後期事業の推進について	白石商工会議所	4		4
29.12. 5	メンタル ヘルス対策 セミナー	演題「メンタルヘルス対策による労災リスク管理」安 全配慮義務違反と損害賠償について 講師:ドリームサポート社会保険労務士法人 特定社会保険労務士 大野 ゆかり 氏	白石商工会議所	5	9	14
30. 3. 7	役 員 会	①H29 事業進捗状況・決算見込みについて ②H30 事業計画・予算(案)の策定について ③H30 支部総会 準備スケジュールについて	白石商工会議所	5		5
地域社会貢献事業 協賛: 29. 8. 9 2017「白石夏まつり」へのポスター協賛						

2. 角田支部

実施 年月日	件名	内 容	場 所	参加者		
				会員	一般	計
29. 4.21	監 査 会	H29 業務及び会計状況	角 田 市 商 工 会	5		5
29. 4.21	役 員 会	①H29 角田支部通常総会提出議案の審議 ②H29 角田支部通常総会の開催日時等 ③H29 角田支部通常総会の運営等(案)	角 田 市 商 工 会	9		9
29. 4.27	経 営 講 習 会	演題:「経営分析セミナー」 経営力分析の種類と考え方 ～根拠をもって経営に取組もう～ 講師:経営コンサルタント 南條 晃一 氏	角 田 市 商 工 会	3		3
29. 5.11	支 部 総 会	①H28 事業報告書並びに収支決算書 ②H29 事業計画(案)及び収支予算 ③任期満了に伴う役員選任の件	ジ ュ ネ ス 我 妻	15 委任 93		15

実施 年月日	件名	内 容	場 所	参加者		
				会員	一般	計
29. 5.11	税 務 講 習 会	演題「消費税軽減税率の概要」 講師 大河原税務署法人課税部門 統括国税調査官 富樫 昭 氏	ジ ュ ネ ス 我 妻	26		26
29. 8. 2	役 員 会	①会員加入促進 ②かくだふるさと夏まつりの開催に伴う 「法人会PRコーナー」の設置について ③阿武隈リバーサイドマラソン大会開催に伴う協賛	ジ ュ ネ ス 我 妻	8		8
29. 8.14	税 の 啓 発 活 動	①かくだふるさと夏まつりへの後援 i) 法人会の活動状況紹介・おもしろ税金クイズ ii) 税務知識の普及と納税の高揚を図った。	かくだふるさと夏 ま つ り 会 場	4	19,000	19,000
29.12.26	役 員 研 修 会	演題「仙南法人会の現状と課題について」 講師 (公社)仙南法人会事務局長 横田 伸二 氏	ジ ュ ネ ス 我 妻	7		7
29.12.26	役 員 会	①講習会の開催について ②福利厚生事業の開催について	ジ ュ ネ ス 我 妻	8		8
30. 2.15	経 営 講 習 会	演題「相続対策セミナー」 ～有効な相続対策はできていますか？ 相続・事業継承ポイント～ 講師：大同生命保険(株)仙南営業所長 節野公哉 氏	角 田 市 商 工 会	19		19
30. 2.20	経 営 講 習 会	演題「労務管理セミナー」 雇用トラブル対策のポイント ～中小企業の労務管理から見る経営力の強化～ 講師：特定社会保険労務士 大江 広満 氏	角 田 市 商 工 会	10		10
30. 3.27	役 員 会	①H30 年度総会提出議案・日時等について	YOSAKU	8		8
地域社会貢献事業 協賛：29.11.5 第 30 回阿武隈リバーサイドマラソンへの協賛						

3. 柴田支部

実施 年月日	件名	内 容	場 所	参加者		
				会員	一般	計
29. 4.11	監 査 会	①H29 事業及び会計監査	柴 田 町 商 工 会	4		4
29. 4.11	役 員 会	①H29 支部総会開催日時・場所 ②H29 支部総会提出議案の審議	柴 田 町 商 工 会	10		10
29. 5.23	支 部 総 会	①H28 事業報告書並びに収支決算 ②H29 事業計画(案)及び収支予算(案)承認の件 ③任期満了に伴う役員選任の件	ホ テ ル 原 田 i n さ く ら	26 委任 61		26
29. 5.23	税 務 研 修 会	演題「消費税率改定に伴う事前準備について」 講師 大河原税務署法人課税部門 統括国税調査官 富樫 昭 氏	ホ テ ル 原 田 i n さ く ら	26		26

実施 年月日	件名	内 容	場 所	参加者		
				会員	一般	計
29. 9.28	経営講習会	演題「消費税軽減税率の概要」 講師 手島会計事務所 手島 貴弘 氏	柴田町商工会	5		5
29.10.15	税の啓発 活動	産業フェスティバル会場における税のPR	船岡小学校	5	300	300
地域社会貢献事業 協賛:29. 7.29 ザ・フェスティバル in しばたへの協賛（船岡駐屯地）						
地域社会貢献事業 協賛:29.11. 5 招福まつり in しばたへの協賛（槻木生涯学習センター）						

4. 大河原支部

実施 年月日	件名	内 容	場 所	参加者		
				会員	一般	計
29. 4.18	監 査 会	①H28 事業及び会計諸帳簿監査	大 河 原 町 商 工 会 館	2		2
29. 5.10	税務講習会	演題「消費税率改定に伴う事前準備について」 講師 大河原税務署法人課税部門 統括国税調査官 富樫 昭 氏	大 河 原 町 商 工 会 館	35		35
29. 5.10	支 部 総 会	①H28 事業報告書並びに収支決算 ②H29 事業計画(案)及び収支予算 ③任期満了に伴う役員選任の件	大 河 原 町 商 工 会 館	35		35
29. 9.13	役 員 会	①会員加入増強について ②オータムフェスティバル出展について ③商工会主催講演会の共催について	い い 湯	10		10
29.10. 29	税の啓発 活動	オータムフェスティバル出展 税金クイズ、税啓発本、グッズ配布、 e-Tax 普及推進ポケットティッシュ配布、 一億円レプリカ展示 《税に対するPR活動及び法人会PR活動》	大 河 原 町 役 場 駐 車 場	8	3,600	3,600
29.12.22	税務講演会	演題 早めに知っておきたい 「軽減税琉とインボイス」 講師 税理士法人トリプル・ウィン顧問 税理士 行政書士 星 叡 氏	大 河 原 町 商 工 会 館	14		14
30. 3.13	役 員 会	①支部総会開催日程について ②事業計画(案)について	和 風 大 ひ よ う	10		10

5. 蔵王支部

実施 年月日	件名	内 容	場 所	参加者		
				会員	一般	計
29. 4.20	監 査 会	①H28 支部事業及び会計監査	蔵王町商工会館	2		2

実施 年月日	件名	内 容	場 所	参加者		
				会員	一般	計
29. 5.17	税務研修会	演題「消費税率改定に伴う事前準備について」 講師 大河原税務署法人課税部門 統括国税調査官 富樫 昭 氏	遠 刈 田 温 泉 旅 館 三 治 郎	14		14
29. 5.17	支 部 総 会	①H28 事業報告書並びに収支決算書の承認の件 ②H29 事業計画(案)及び収支予算書(案)承認の件 ③任期満了に伴う役員選任の件	遠 刈 田 温 泉 旅 館 三 治 郎	14		14
29.10. 5	三 役 会	①会員加入脱退の承認について ②第 14 回蔵王町産業まつりについて ③支部役員会・研修会・忘年会について	蔵 王 町 商 工 会 館	3		3
29.10.28 ～10.29 (2 日間)	税 の 啓 発 活 動	イベント名:第 14 回蔵王町産業まつり 活動内容:チラシ等を来場者や出展者に配布し 税に対する啓蒙活動 (来場者数 8,500 人)	蔵 王 町 ふ る さ と 文 化 会 館	3	8,500	8,500
29.12. 1	役 員 会	①仙南法人会役職員の表彰及び慶弔に関する規定 ②第 14 回産業まつり PR 事業結果報告について	遠 刈 田 温 泉 さ ん さ 亭	7		7
29.12. 5	税務研修会	演題:消費税の軽減税率について 講師:大河原税務署 法人課税部門 統括国税調査官 富樫 昭 氏	遠 刈 田 温 泉 さ ん さ 亭	7		7

6. 丸森支部

実施 年月日	件名	内 容	場 所	参加者		
				会員	一般	計
29. 4. 7	監 査 会	監査会	桜 坂	5		5
29. 4. 7	役 員 会	①H29 支部総会に係る一切について ②その他	桜 坂	12		12
29. 4.18	税務研修会	演題「消費税率改定に伴う事前準備について」 講師 大河原税務署法人課税部門 統括国税調査官 富樫 昭 氏	丸 森 ま ち づ くり セ ン タ ー	19		19
29. 4.18	支 部 総 会	①H28 事業報告並びに収支決算 ②H29 事業計画(案)並びに収支予算書 ③任期満了に伴う役員選任の件	丸 森 ま ち づ くり セ ン タ ー	19 委任 25		19
29. 5.13	税 の 啓 発 活 動	丸森いちでの税 PR 活動実施	丸 森 町	5	8,000	8,000
29. 9.20	役 員 会	①会員の加入・脱会報告について ②会員加入運動について ③合同講演会の開催について ④その他	桜 坂	13		13
29.11. 8	丸森町商工会 工業部会との 合同講演会	演題「働き方改革宣言 実務対応セミナー」 講師 横浜リンケージ社労士事務所 代表 蔵中 一浩 氏	国 民 宿 舎 あ ぶ く ま 荘	14	12	26

地域社会貢献事業 後援:丸森町主催「経営力パワーアップ講座」への後援

7. 川崎支部

実施 年月日	件名	内 容	場 所	参加者		
				会員	一般	計
29. 4.28	監 査 会	H28 会計監査並びに業務監査	川崎町商工会館	4		4
29. 5.19	税 務 研 修 会	演題「消費税率改定に伴う事前準備について」 講師 大河原税務署法人課税部門 統括国税調査官 富樫 昭 氏	山 景 の 宿 流 迎	30		30
29. 5.19	支 部 総 会	①H28 事業報告並びに収支決算書承認の件 ②H29 事業計画(案)並びに収支予算(案)承認の件 ③任期満了に伴う役員選任の件	山 景 の 宿 流 迎	30		30
29. 9.14	役 員 会	①川崎支部会員増強について ②かわさき商工まつり出店について	川崎町商工会館	9		9
29.10.15	税 の 啓 発 活 動	かわさき商工まつり出展 ・法人会事業のPR ・e-Tax 推進ポケットティッシュ配布 玉コン無料試食（配布分 800 名分）	国道 286 号線沿 特 設 会 場	5	3,500	3,500
29.11.10	経 営 力 向 上 セ ミ ナ ー	演題「経営基盤強化セミナー」 講師 手島会計事務所 公認会計士 手島貴弘 氏	川崎町商工会館	8	4	12
29.12.12	役 員 会	①新年懇談会の開催について ②川崎支部会員増強について	川崎町商工会館	12		12
30. 2. 2	新 年 講 演 会	演題「川崎町のまちづくりについて」 講師 川崎町長 小山 修作 氏	大 勝	30		30
30. 3. 3	役 員 会	①H30 通常総会の開催について	川崎町商工会館	12		12
地域社会貢献事業 協賛：川崎夏まつり花火大会への協賛（国道 286 号線沿い特設会場）						

8. 村田支部

実施 年月日	件名	内 容	場 所	参加者		
				会員	一般	計
29 5.10	監 査 会	①平成 28 事業及び会計監査	村田町商工会	3		3
29 5.10	役 員 会	①H29 通常総会 ②H29 通常総会提出議案 他	村田町商工会	10		10
29. 5.25	税 務 研 修 会	演題「消費税率改定に伴う事前準備について」 講師 大河原税務署法人課税部門 統括国税調査官 富樫 昭 氏	谷 山 温 泉 松 楓 荘	13		13
29. 5.25	支 部 総 会	①H28 事業報告書並びに収支決算書承認の件 ②H29 事業計画(案)及び収支予算(案)承認の件 ③任期満了に伴う役員選任の件	谷 山 温 泉 松 楓 荘	13 委任 27		13

実施 年月日	件名	内 容	場 所	参加者		
				会員	一般	計
29. 9.28	役 員 会	①H29 蔵の陶器市税のPRコーナー運営について ②租税教室と果樹酒の作り方教室について	村 田 町 商 工 会	7		7
29.10.20 ～10.23 (3日間)	税 の 啓 発 事 業	H29 税のPRコーナー設置 税に関する絵はがきコンクールパネル展示 税金クイズにて回答者へグッズ等の配布	村田町蔵の町並 陶 器 市 会 場 (街)相山タクシー 駐 車 場 内	3	2,500	2,500
29.11.14	税務講習会	演題「租税教室と果樹酒の作り方」 講師 大河原税務署 署長 蜂谷 和則 氏 日本蒸留酒酒造組合東北支部 専務評議員 加賀谷 清孝 氏	村 田 町 商 工 会	11		11

9. 七ヶ宿支部

実施 年月日	件名	内 容	場 所	参加者		
				会員	一般	計
29. 4.21	支 部 総 会	H29 通常総会	七 ヶ 宿 町 開 発 セ ン タ ー	7	4	11
29. 4.22	環 境 美 化 活 動	ポイ捨て空き缶等収集作業	七 ヶ 宿 町 ダ ム 湖 沿 道	10	14	24
29. 6.10	交 通 安 全 運 動	カープミラー清掃活動	七 ヶ 宿 町 内	3	5	8
29.10.04	税 務 講 習 会	消費税軽減税率対応セミナー 演題「消費増税・軽減税率制度に関する基礎知識」 講師:税理士 山崎 健 氏	七 ヶ 宿 町 開 発 セ ン タ ー	7	6	13
29.10.25	労 務 実 務 担 当 者 研 修 会	労務実務研修 演題「労務者管対策と就業規則の見直し他」 講師 社会保険労務士 大江 広満 氏	七 ヶ 宿 町 開 発 セ ン タ ー	7	3	10
30. 3.23	事 業 承 継 連 絡 会 議	雇用促進をめぐる動きと事業承継	七 ヶ 宿 町 開 発 セ ン タ ー	5	8	13

V. 青年部会活動内容

1. 組織関係

① 会員関係(平成29年3月31日)

部会員数 50名 :白石13名・蔵王1名・角田7名・丸森5名・
柴田7名・大河原14名・川崎2名・村田1名

② 平成29年度会員異動状況 入会5名 卒業8名 都合退会1名

③ 役員関係 部会長1名・副部会長3名・幹事14・監事3名

部会長	池田 勲	池田畳工業(株)	副部会長	大槻 誠	(有)大槻板金工業
副部会長	齋藤 健一	(有)丸勝工業	副部会長	大泉 拓也	(株)マルダイ建設
幹事	森 建人	(有)森昭	幹事	成海 敦大	(有)成海鉄工所
幹事	山田 吉訓	(株)不忘印刷所	幹事	佐藤 周司	仙周工業(株)
幹事	阿部 竜也	(有)住企画	幹事	高橋 英樹	高橋電気工事(有)
幹事	佐藤 新作	佐藤印刷(株)	幹事	鈴木 宣一	(株)とくら運送
幹事	石川 広志	石川建設(株)	幹事	上田 穰	(株)U-ONE
幹事	佐藤 克美	(株)ヒルズ	幹事	高橋 義宣	(有)高橋保険事務所
幹事	津田 春智	(株)more	幹事	廣谷 健二	(株)トニー
監事	高橋 豊	(株)高橋工務店	監事	大槻 泰弘	TheCars
監事	金子 隆史	(有)かねこ			

④ その他

・本部役員就任状況 <理事>

池田 勲・大槻 誠・大泉 拓也

・一般社団法人宮城県法人会連合会青年部会連絡協議会代表役員

池田 勲・大槻 誠

・一般社団法人宮城県法人会連合会青年部会連絡協議会租税教育推進委員

大泉 拓也

2. 事業関係

(1) 総 会

件 名	日 時	場 所	参加者数	摘 要
定時総会	29.5.16 16:40～	舞鶴会館	27名	①H28事業報告並びに収支決算報告承認の件 ②H29事業計画(案)並びに収支予算(案)承認の件

(2) 役員会等

件 名	日 時	場 所	参加者数	摘 要
監査会	29.4.24 11:30～	舞鶴会館	3名	H28決算関係書類並びに会計帳簿を監査
第1回役員会	29.4.24 12:30～	和洋亭ぶざん	11名	①総会提出議案について ②H28事業報告並びに収支決算報告承認の件 ③H29事業計画(案)並びに収支予算(案)承認の件 ④定時総会(研修会)開催の件 ⑤社会貢献活動の件
第1回 正副会長会議	29.6.6 12:00～	三晴寿司	10名	①今年度の事業について ②7月に開催予定の役員会の日程と議題について ③今後の事業活動
第2回役員会	29.7.13 12:00～	美よし家	11名	①今後の事業活動について ②社会貢献活動について ③会員拡大について ④県青連部会長会議・研修会の報告
第3回役員会	29.12.3 16:00～	バーデン家壮鳳	12名	①組織拡大について ②今後の事業実施について ③租税教室・社会貢献事業・特別講演会等 ④その他 県青連第2回研修会事業報告
第2回 正副会長会議	30.3.30 19:00～	かつ川	4名	①第1回役員会の日程と議題について ②県青連第4回部会長会議の報告(2/21) 定時総会の日程と議題

(3) 地区打合せ会・交流会

件 名	日 時	場 所	参加者数	摘 要
親善ゴルフ大会	29.10.17 8:14～	表蔵王ゴルフクラブ	3名	共催事業:第33回親善ゴルフ大会

件 名	日 時	場 所	参加者数	摘 要
白石・刈田地区	29.10.28 19:00～	ダイニングバー トライアングル	4名	①今後の事業活動について
角田・丸森地区	29.11.16 18:30～	美よし家	9名	①今後の事業活動について ②租税教室プレゼンリハサル
全体交流会	29.12.2 18:30～	バーデン家壮鳳	17名	交流会

(4)研修会等

件 名	日 時	場 所	参加者数	摘 要
税務研修会	29.5.16 16:00～	舞鶴会館	27名	演題「消費税率改定に伴う事前準備について」 大河原税務署 法人課税部門 統括国税調査官 富樫 昭 氏
租税教室 講師養成研修	29.10.16 13:30～	大河原税務署 東庁舎	4名	①租税教室の概要について ②租税教室の実施方法について 質疑
経営研修会	29.12.3 16:30～	バーデン家壮鳳	17名	演題「身近なところで利用させている測量技術」 講師 あぶくま測量設計(株) 代表取締役 斎藤久長氏
特別講演会	30.2.16 17:00～	舞鶴会館	32名 内一般 1名	演題「社内が元気になるコミュニケーションを学ぼう」 ～相手のやる気と行動を引き出すコツ～ 講師 ドリームフィールド代表 阿部侑生 氏

(5)外部会議等

件 名	日 時	場 所	参加者数	摘 要
第1回県青連 部会長会議	29.4.28 18:30～	新仙台ビル 5F会議 室	1名	①H28事業及び収支報告承認について ②H29第1回研修会事業について ③H29事業予定について ④単位会情報交換等
第2回県青連 部会長会議	29.6.29 16:00～	ホテルキャッスルプラザ 多賀城 1Fまつり	1名	①全法連事項について ②青年の集い高知大会について ③租税教育推進委員会状況について ④今後の事業計画について ⑤その他 県内各会事業等報告
第1回県青連 研修事業	29.6.29 17:00～	ホテルキャッスルプラザ 多賀城 1Fまつり	4名	福利厚生制度「Jタイプ」加入促進説明 演題:「広岡浅子「九転十起の女」」 講師:講談師 日向 ひまわり 氏
県青連 会員交流会	29.7.20 17:00～	ホウルサンシャイン仙台	4名	県内青年部会対抗親睦ボウリング大会 【優勝:仙南法人会青年部会】

件 名	日 時	場 所	参加者数	摘 要
県青連第3回 部会長会議	29.9.12 18:30～	新仙台ビル6F法人 会事務局会議室	1名	①H29 第 1 回研修事業結果承認について ②H29 第 2 回研修会事業について ③租税教育推進委員会担当研修内容について
創立45年記念式 典	29.10.28 16:00～	旅館かつらや	1名	公益社団法人白石青年会議所 45 周年記念式典 祝賀会
全国青年の集い 高知大会	29.11.9 15:00～	高知県民文化ホール	1名	《租税教育活動プレゼンテーション》 全国各地より選抜された局連の代表による租税教育活 動のプレゼンテーション
	29.11.10 9:00～	ザ・クラウンハース新阪 急高知	1名	《部会長サミット（円卓会議）》 全国の部会長が一堂に集い過去10年の青年部会活動 を振り返るとともに「社会保障について考える」及び租税 教育活動への反映」をテーマに議論する。
	29.11.10 14:00～	高知県民文化ホール	5名	《記念講演》 「走ることで伝える大切な事」～夢・出会い・絆～ 講師：間 寛平 氏
	29.11.10 14:00	高知県民文化ホール	5名	《記念式典》 租税教育プレゼンテーション結果発表 【大会宣言】
第2回県青連 研修会事業	29.11.24 17:00～	ホテルサンシャイン佐沼	2名	①租税教育活動の現状 ②租税教育活動プレゼン事例 DVD 視聴 ③「みんなで学ぼう租税教育」 ～税の使途についての重要性を考える～ 講師 全法連青連協 前会長 醍醐正明 氏 ④「大臣になった男」映像視聴
第 5 回県青連・部 会長会議	30.2.21 18:00～	新仙台ビルディング 5 F会議室	1名	①第 2 回研修会事業報告並びに承認 ②H30 事業計画(案)並びに収支予算(案)承認について ③租税教育プロジェクト委員会について
さくら青年会議所 2018 度新年式典	30.2.24 18:00～	ウェディングパーク 桜フローラ	1名	新年式典

(6)その他会議・行事

地区名	日 時	場 所	参加者数	摘 要
第1回租税教育 推進委員会	29.5.18 18:30～	新仙台ビル 5F会議 室	1名	①H28租税教育目標実施結果について ②H29委員会活動について ③H29実施目標について ④その他
第2回租税教育 推進委員会	29.6.16 18:30～	新仙台ビル 5F会議 室	1名	①各会からの租税教育実施方法の報告(実施ツ ール、進行表等含) ②H28租税教育活動プレゼンテーション優秀会 ③視聴今後の活動実施方向性の検討
第3回租税教育 推進委員会	29.7.11 18:30～	新仙台ビル 5F会議 室	1名	①県青連 H29第2回研修会事業テーマについての検討 ②租税教育実施に向けた意見交換
第4回租税教育 推進委員会	29.9.8 18:30～	新仙台ビル 5F会議 室	1名	①第2回研修会事業テーマについての検討 ②租税教育実施表彰策検討について ③租税教育実施意見交換
租税教室 事前打合せ	29.11.21 16:30～	角田市立北郷小学 校	4名	機材確認・6年担任等打合せ
租税教室 事前打合せ	29.12.6 17:00	白石市立白石第二 小学校	1名	機材確認・6年担任等打合せ
租税教室 リハーサル	29.12.6 19:00	法人会事務局	5名	プレゼンテーションリハーサル
第5回租税教育 推進委員会	29.12.8 18:30～	新仙台ビル 5F会議 室	1名	①次年度委員会事業計画(案)検討について(表彰施 策検討等含む) ②租税教育実施意見交換
租税教室 事前打合せ	29.12.12 16:30～	柴田町立西住小学 校	2名	機材確認・6年担任等打合せ
租税教室 リハーサル	29.12.12 17:30～	(株)ベンリー事務所	3名	プレゼンテーションリハーサル

(7)社会貢献活動事業実施報告

地区名	日 時	場 所	参加者数	摘 要
第21回わんぱく 相撲仙南場所 第5回なでしこ相 撲場所	29.6.10 9:00～	蔵王町立宮小学校	90名	男子個人戦競技 女子個人戦競技 第5回なでしこ杯優勝表彰式 担当:白石・刈田地区3名
ジョブキッズ in しろ いし	29.9.30 8:30	白石市立白石第一 小学校	38名	白石市在住小学4～6年生対象に就業体験事業 主催:白石青年会議所 共催:青年部会 2名

地区名	日 時	場 所	参加者数	摘 要
租税教室 6年生対象	29.11.28 13:50～	角田市立北郷小学 校	28名	講師1名 補助5名
	29.12.8 13:35～	白石市立白石第二 小学校	99名	講師1名 補助3名
	29.12.15 16:30～	柴田町立西住小学 校	16名	講師1名 補助3名
社会貢献事業	30.1.25 10:00～	社会福祉法人 柴田社会福祉協議 会	2名	障がい者競技「ボッチャ」用具寄贈 担当:柴田地区 4 名
エコキャップ 回収活動	29.4.1～ 30.3.31	仙南地区各小中学 校・白石市役所・ 角田自治センター・ 協力企業等	12名	白石・刈田地区担当:森建人・大泉拓也・成海敦大・ 阿部竜也・高橋英樹・大槻泰弘・山田吉訓・伊藤太一・ 鈴木北斗 角田・丸森地区:井上秀樹・齋藤洋志 柴田地区:松浦組(株) ・エコキャップ回収量:2, 672kg ・エコキャップ売却代金:18, 154 円 ・ワクチン換算:1, 336 人 ・CO2削減効果:8417. 4 kg
JCV 世界の子ども たちにワクチンを 日本委員会へ寄 付	30.3.30	JCV		寄附金:18, 154円

3.青年部会委員名簿（平成 30 年 3 月 30 日現在）

N0	支部名	氏名	法人名	備考	N0	支部名	氏名	法人名	備考
1	白石	一條 一平	(資)一條旅館		24	丸森	佐藤 新作	佐藤印刷(株)	
2	白石	佐藤 全	(株)オートパル		25	柴田	大槻 誠	(有)大槻板金工業	
3	白石	佐藤 周司	仙周工業(株)		26	柴田	原田 善弘	(株)ホテル原田inさくら	
4	白石	成海 敦大	(有)成海鉄工所		27	柴田	高橋 義宣	(有)高橋保険事務所	
5	白石	佐藤 永一	丸山観光(株)		28	柴田	庄子 大	(株)庄子製作所	
6	白石	森 建人	(有)森昭		29	柴田	大橋 健男	(株)ケー・アンド・アイ	
7	白石	大槻 泰弘	TheCars		30	柴田	廣谷 健二	(株)トニー	
8	白石	伊藤 太一	(有)伊新薬局		31	柴田	松浦 洋平	(株)松浦組	
9	白石	高橋 英樹	高橋電気工事(有)		32	大河原	渋谷 通	(株)渋谷良建材店	
10	白石	山田 吉訓	(株)不忘印刷所		33	大河原	高橋 豊	(株)高橋工務店	
11	白石	大泉 拓也	(株)マルダイ建設		34	大河原	佐藤 克美	(株)ヒルズ	
12	白石	阿部 竜也	(有)住企画	入会	35	大河原	津田 春智	(株)more	
13	蔵王	鈴木 北斗	(有)京苑		36	大河原	佐久間 克明	さくま青果	
14	角田	金子 隆史	(有)かねこ		37	大河原	高橋 雅明	大誠運輸(株)	
15	角田	池田 勲	池田畳工業(株)		38	大河原	猪狩 幸司	(株)ダスキン大河原	
16	角田	石川 広志	石川建設(株)		39	大河原	齋藤 敦	(株)エクセレントショップサイト	
17	角田	丸子 敏明	(有)丸子設備工業		40	大河原	黒田 幸太郎	(有)サクラテック	
18	角田	齋藤 健一	(有)丸勝工業		41	大河原	中村 弘一郎	(有)菓子匠喜多屋	
19	角田	上田 穰	(株)U-ONE		42	大河原	加藤 俊徳	(株)加藤精機製作所	
20	角田	菅原 浩孝	(有)菅原板金	入会	43	大河原	加藤 喜太郎	(有)村真	
21	角田	鈴木 宣一	(株)とくら運送	入会	44	大河原	節野 公哉	大同生命保険(株) 仙台支社仙南営業所	
22	丸森	三由 武仁	合資会社美よし	入会	45	川崎	鈴木 章義	(有)鈴木設備工業所	
23	丸森	伊藤 和男	(株)伊藤工務店	入会	46	村田	田中 友秀	(株)田中クリーン	

《平成 29 年度 卒業者等内訳》

1	白石	我妻 直道	蔵王ジール	退会	6	丸森	齋藤 洋志	(株)金山自動車角田店	卒業
2	白石	菊地 恒一	(株)カキヤ	卒業	7	丸森	高橋 宏幸	(株)仙南電設	卒業
3	白石	笹森 裕市	(株)笹森林業	卒業	8	大河原	佐藤 能文	(株)タカヤ	卒業
4	白石	佐藤 真也	丸真建設(株)	卒業	9	川崎	佐藤 仁	(有)佐忠産業	卒業
5	丸森	斎藤 久長	(株)あぶくま測量設計	卒業					

VI. 女性部会活動内容

1. 組織関係

① 会員関係 部会員数69名（前年度末:平成29年3月31日現在）

白石	角田	柴田	大河原	蔵王	丸森	川崎	村田
13名	13名	8名	14名	7名	5名	3名	6名

② 平成29年度会員異動状況

入会0名

退会4名（白石1・柴田1・大河原1・村田1）

③ 役員関係 役員数19名（顧問1名・相談役1名・部会長1名・副部会長2名・幹事12名・監事2名）

④ 役員名

役 職	氏 名	法 人 名	支 部
部 会 長	吉 見 智 恵	(株)きちみ製麺	白 石
副 部 会 長	八 重 樫 裕 子	(株)八重樫工務店	大 河 原
副 部 会 長	丹 野 千 代 子	(株)丹野林業建設	川 崎
幹 事	島 貫 愛 子	(有)島貫タイヤ商会	白 石
幹 事	長 橋 き ち 子	(株)ナガハシ	白 石
幹 事	庄 司 き く 子	(有)角田防災	角 田
幹 事	富 樫 裕 子	(有)富樫運輸	柴 田
幹 事	中 村 フ サ 子	(有)菓子匠喜多屋	大 河 原
幹 事	小 形 千 代 子	(有)オガタ内装	大 河 原
幹 事	佐 藤 く に よ	(有)ザオウ清掃	蔵 王
幹 事	武 田 民 子	(株)武田工務店	蔵 王
幹 事	春 日 部 初 世	(株)春日部組	丸 森
幹 事	遠 藤 隆 子	遠正建設(株)	丸 森
幹 事	岡 田 千 枝 子	(有)岡田電器商会	川 崎
幹 事	大 沼 和 子	(有)灘満	村 田
監 事	永 山 美 智 子	(有)永山設備工業	柴 田
監 事	樽 見 た づ 子	(有)樽見建材店	蔵 王
顧 問	古 積 恭 子	(株)仙南会計事務所	角 田
相 談 役	齋 藤 和 江	(有)相山タクシー	村 田

【退任役員:幹 事 富樫 裕子 (有)富樫運輸 柴田支部】

本部理事就任状況（部会長・副部会長）

一般社団法人宮城県法人会連合会女性部会連絡協議会代表役員（部会長）

本部厚生委員 永山美智子(柴田)

本部広報委員 八重樫裕子(大河原)

本部組織委員 齋藤 和江(村田)

2.女性部会事業報告関係

(1)総 会

件 名	日 時	場 所	出席者	摘 要
定 時 総 会	29.5.12 10:50～	大河原町商工会	21名	H28事業報告並びに収支決算報告承認の件 〔監査報告〕 H29事業計画(案)並びに収支予算(案)承認の件 任期満了に伴う役員選任の件

(2)役員会等

件 名	日 時	場 所	出席者	摘 要
監 査 会	29.4.21 11:30～	一 歩 一 歩	2名	収支決算内容・各種帳簿・証拠書類等、会計監査
第1回役員会	29.4.21 12:00～	一 歩 一 歩	13名	(1)定時総会について(担当地区:柴田・大河原) ①開催日時・開催会場・②税務研修会演題、 ③未使用タオル寄贈先・ ④途上国への物資支援事業について・⑤役割分担 (2)定時総会提案議案について 1.H28 事業報告並びに収支決算報告承認の件 〈監査報告〉 2.H29 事業計画(案)並びに収支予算(案)承認の件 3.任期満了に伴う役員改選の件 (3)社会貢献活動について ①途上国への物資支援分別作業等について ②節電啓発事業について ③震災復興応援事業について (4)上部団体事業代表役員出席報告 全国女性フォーラム鹿児島大会出席状況
第2回役員会	29.10.4 11:00～	和 洋 亭 ぶ ざ ん	13名	(1)上部団体事業について (2)今後の女性部会事業について (3)租税教育活動について (4)会員増強運動について (5)支部担当割の見直しについて (6)その他
第3回役員会	30.1.29 12:30～	丸 森 ま ち づ く り セ ン タ ー	13名	(1)上部団体会議開催状況報告 (2)本年度事業報告・次年度県女連事業予定について ・県女連研修事業内容について (3)その他 ・部会員数状況について ・特別講演会案内

(3)その他の会議・打合せ会等

件 名	日 時	場 所	出席者	内 容
三 役 会	29.9.13 12:00～	和 洋 亭 ぶ ざ ん	3名	(1)今後の女性部会事業について (2)第二回役員会(議題・日程・会場について) (3)租税教室開催日程について (4)全国女性フォーラム山梨大会内容について
研修会・交流会 内 容 打 合 せ	29.12.19 14:00～	仙 南 法 人 会 事 務 所	6名	研修内容・新年交流会打合せ 〈出席者:吉見・島貫・長橋・庄司・春日部・遠藤〉
研修会・交流会 会場担当打合せ	30.1.25 14:00～	わ た 福	3名	会場担当地区打合せ 〈出席者:庄司・春日部・遠藤〉
三 役 会	30.3.28 16:00～	まちづくりオーガ	3名	(1)県女連研修事業について (2)全国女性フォーラム山梨大会内容について

(4)交流会

件 名	日 時	場 所	出席者	内 容
新 年 交 流 会	30.1.29 11:30～	丸 森 ま ち づ く り セ ン タ ー	18名	新年会部会員交流 (担当地区:白石・角田・丸森)

(5)講演会・研修会・反省会等

件 名	日 時	場 所	出席者	テーマ・講師(内容等)
税 務 研 修 会	29.5.12 10:00～	大河原町商工会	28名	演題 『消費税率改定に伴う事前準備について』 講師 大河原税務署法人課税部門 統括国税調査官 富樫 昭 氏
被 災 地 復 興 応 援 研 修 会	29.11.8 9:10出発	山元・亘理方面	15名	(震災学習) 山元いちご農園(株)工場見学・からふと屋・わたり温泉 鳥の海・震災語り部の会ワツタリガイド依頼 荒浜中学校・鎮魂の杜・鳥の海ふれあい市場
租 税 教 室 講 師 研 修 会	29.11.28 11:30～	ペ ニ ー レ イ ン	2名	柴田町立柴田小学校租税教室 (講師研修・事前リハーサル) (八重樫・小形)
租 税 教 室 反 省 会	29.12.4 12:00～	バ ン ビ	2名	柴田町立柴田小学校 反省点について 時間配分・児童の理解度・反応・今後の改善点 (八重樫・小形)
租 税 教 室 講 師 研 修 会	29.12.7 11:30～	Kitchen ORTO	3名	白石市立越河小学校租税教室 (講師研修・事前リハーサル) (島貫・長橋・吉見)
租 税 教 室 講 師 研 修 会	29.12.13 11:30～	レ ス ト ハ ウ ス リ ッ キ ー ズ	2名	村田町立村田第二小学校租税教室 (講師研修・事前リハーサル) (齋藤・丹野)
カンボジア・フィ リピンの現状	30.1.29 10:00～	丸 森 ま ち づ く り セ ン タ ー	21名	「支援物資引き渡し報告・途上国の現状」 講師:元自衛官 大槻 俊 氏 CHANNY 氏 講師:たてやま歯科クリニック院長 菊池陽一 氏

(6)外部主催会議等

件 名	日 時	場 所	出席者	摘 要
全 国 女 性 フォーラム 鹿 児 島 大 会	29.4. 7 14:00～	城山観光ホテル (鹿 児 島 県)	4名	第1部 式典 第2部 記念講演 演題「明日の社会と税金を語る ～霞が関からワシントンまで～」 講師 (株)国際協力銀行 代表取締役専務取締役 林 信光 氏 第3部 懇親会 〈出席者:庄司・武田・佐藤・春日部〉
公益社団法人 仙台南法人会 女 性 部 会 設 立 2 0 周 年 記 念 式 典	29.4.26 11:40～	ホ テ ル メトロポリタン仙台	1名	第1部 記念講演会 演題「仙台藩祖伊達政宗公生誕四五〇年 ～今に伝える伊達なりの心～」 講師 伊達家三十四世 仙台伊達家十八代当主 伊達 泰宗 氏 第2部 祝賀会 〈出席者:庄司〉
宮城県法人会連合 会 女 性 部 会 連 絡 協 議 会 第 1 回 部 会 長 会 議	29.5.16 12:00～	新仙台ビルディング 5 階 会 議 室 (仙 台 市)	1名	1.H28 事業並びに収支結果について 2.H29 事業予定検討について イ)税に関する絵はがきコンクール ロ)いちごプロジェクト ハ)第1回研修会事業(担当:気仙沼法人会) ニ)視察研修会 3.県女連役員改選報告について 4.その他 〈出席者:吉見〉
宮城県法人会連合 会女性部会連絡協 議 会 研 修 会	29.6.21 11:00～	南三陸ホテル観洋	12名	第1部 研修会 演題「千年に一度の災害は、千年に一度の学びの場」 講師:阿部憲子 氏(南三陸ホテル観洋 女将) 昼食会 第2部 語り部バス 南三陸町視察 〈出席者:八重樫・丹野・庄司・小形・佐藤・武田・岡田・ 春日部・遠藤・大沼・樽見・木村〉
宮城県法人会連合 会 女 性 部 会 連 絡 協 議 会 第 2 回 部 会 長 会 議	29.7.26 12:00～	新仙台ビルディング 5 階 会 議 室 (仙 台 市)	1名	1.全法連等報告事項について 2.H29 事業主要実施内容について イ)税に関する絵はがきコンクール ロ)いちごプロジェクト ハ)視察研修会 3.H29 視察研修会について 4.その他 〈出席者:吉見〉

件 名	日 時	場 所	出席者	摘 要
宮城県法人会連合 会 女 性 部 会 連 絡 協 議 会 視 察 研 修 会	29.10.13 10:30～	松島・東松島方面	7名	視察先:宮城県松島国宝瑞巖寺・円通院・ 航空自衛隊松島基地 〈出席者:吉見・八重樫・丹野・木村・佐藤・武田・齋藤〉
宮城県法人会連合 会 女 性 部 会 連 絡 協 議 会 第 3 回 部 会 長 会 議	29.11.2 12:00～	新仙台ビルディング 5 階 会 議 室 (仙 台 市)	1名	1.事業等報告事項について 2.H29 税に関する絵はがき事業について イ)県連広報施策(意見徴収) ロ)H28 作品パネル展示状況 ハ)各会取組状況 3.次年度事業予定検討について 4.その他 〈出席者:吉見〉
宮城県法人会連合 会 女 性 部 会 連 絡 協 議 会 第 4 回 部 会 長 会 議	30.2.9 12:00～	新仙台ビルディング 5 階 会 議 室 (仙 台 市)	1名	(1)「絵はがきコンクール県内選考会」 特別審査員(画家)小野寺純一氏・ 仙台北税務署幹部:審査員 報告事項 ①全法連等報告の件 ②H29状況報告の件 協議承認事項 ③H30事業計画(案)及び予算(案)の件 【その他】 ④女連協意見交換会単位会意見について ⑤各会事業報告等について ⑥その他 〈出席者:吉見〉

(7)公益事業活動状況

【公 1-2】納税意識高揚事業

事業名	日時	内容
税に関する絵はがきコンクール (仙南選考会)	30. 1.29 11:00～	審査員 大河原税務署幹部2名・研修会講師3名 部会員18名・受託会社3名 計26名 応募総数 仙南340枚 仙南応募学校数15校 入選14点 賞状・図書カード贈呈 (税務署長賞・会長賞・部会長賞・優秀賞・努力賞) ◇参加賞進呈(B5版ノート・シャープペン・消しゴム・税に関する 絵はがきティッシュ)
第9回税に関する絵はがきコンク ール入選作品パネル展示	29.10.19～ 10.23	村田支部税PR展・展示
	29.10.30～ 11.15	大河原税務署1階・展示

【公1-3】税知識普及事業

事業名	日時	学校名	学年(児童数)	担当講師
租税教室	29.12.4 10:45～	柴田町立柴田小学校	6年生(9名)	八重樫裕子・ 小形千代子
租税教室	29.12.12 9:35～	白石市立越河小学校	6年生(5名)	吉見 智恵 長橋きち子
租税教室	29.12.13 13:40～	村田町立村田第二小学校	6年生(23名)	齋藤 和江 丹野千代子

【公3】

社会貢献事業

事業名	実施日	内容
未使用タオル寄贈	29. 5.12	特別養護老人ホーム 桜寿会へ200枚贈呈
途上国への支援物資 引き渡し	収集の都度 (庄司・春日部)	フィリピン 菊池陽一 氏(たてやま歯科クリニック院長) カンボジア 大槻 俊 氏(元自衛官) 物資内容【文房具類・ランドセル・玩具・衣類等・サンダル等】
いちごプロジェクト (節電啓発活動)	29. 7.21	白石夏まつり実行委員会(節電うちわ200枚無償配布)
	29.12.19	介護老人保健施設清風(防寒グッズ:くつ下・ひざ掛け配布) 節電協力お願いラベルを貼り、啓発用リーフレットの配布をおこなった。
被災地復興支援事業	29.11.18	被災地視察復興応援・防災研修〔復興応援事業〕について (山元・亘理方面)参加部会員:15名

(8)女性部会会員名簿

女性部会会員名簿 65名				平成30年3月31日現在			
No	支部	氏 名	法 人 名	No	支部	氏 名	法 人 名
1	白 石	我 妻 つとい	蔵王ジューエル(株)	33	大河原	小 形 千 代 子	(有)オガタ内装
2	白 石	安 倍 智 沙 子	白石開発(株)四季の宿みちのく庵	34	大河原	菅 野 希 子	(有)カンノ工芸
3	白 石	一 條 千 賀 子	(資)一條旅館	35	大河原	櫻 井 美 絵	(株)サッシュ
4	白 石	川 田 す み 子	(有)川田会計事務所	36	大河原	佐 藤 勝 江	(株)新日電業商会
5	白 石	吉 見 智 恵	(株)さちみ製麺	37	大河原	佐 藤 美 枝 子	丸和サンテック(株)
6	白 石	後 藤 京 子	(有)後藤不動産	38	大河原	佐 藤 由 利 香	(株)ヒルズ
7	白 石	柴 田 祐 子	(株)柴田自動車整備工場	39	大河原	鈴 木 幸 子	(株)鈴由
8	白 石	島 貫 愛 子	(有)島貫タイヤ商会	40	大河原	竹 川 富 久 子	(資)竹川商店
9	白 石	高 橋 恵 美 子	(株)高橋会計事務所	41	大河原	武 山 津 也 子	(有)すしたけ
10	白 石	太 幸 ふ じ 子	(株)白石倉庫	42	大河原	津 田 み よ	(株)津田印刷
11	白 石	長 橋 き ち 子	(株)ナガハシ	43	大河原	堀 内 由 美 子	東洋殖産(株)
12	白 石	村 上 博 美	(株)朝文堂	44	大河原	中 村 フ サ 子	(有)菓子匠喜多屋
13	角 田	青 野 万 里 子	(有)さとう写真	45	大河原	八 重 樫 裕 子	(株)八重樫工務店
14	角 田	池 田 ま つ 子	池田畳工業(株)	46	蔵 王	伊 藤 節 子	(有)伊藤モータース
15	角 田	木 村 幸 江	(株)カードック・アイ	47	蔵 王	木 村 節 子	(有)木村商店
16	角 田	郷 家 千 賀 子	(有)郷家精肉店	48	蔵 王	斎 藤 良 子	(有)斎藤組
17	角 田	古 積 恭 子	(株)仙南会計事務所	49	蔵 王	佐 藤 国 子	(株)佐藤工務店
18	角 田	笹 森 志 津	(有)ささもり菓子舗	50	蔵 王	佐 藤 く に よ	(有)ザオウ清掃
19	角 田	佐 藤 き み 子	(有)佐藤鉄工	51	蔵 王	武 田 民 子	(株)武田工務店
20	角 田	庄 司 き く 子	(有)角田防災	52	蔵 王	樽 見 た づ 子	(有)樽見建材店
21	角 田	菅 原 あ け み	(有)菅原板金	53	丸 森	遠 藤 隆 子	遠正建設(株)
22	角 田	目 黒 せ っ 子	(有)目黒自動車	54	丸 森	大 槻 美 代 子	(株)八島工業
23	角 田	森 智 恵 子	(有)遊膳	55	丸 森	大 橋 智 美	(株)杉沢工務店
24	角 田	湯 村 文	(株)ヒシダイ	56	丸 森	春 日 部 初 世	(株)春日部組
25	角 田	湯 村 芳 子	(株)ヒシダイ	57	丸 森	引 地 輝 子	(有)引地商店
26	柴 田	安 藤 節 子	(株)安藤仁七商店	58	川 崎	阿 部 み つ え	(有)阿部薬局
27	柴 田	大 槻 富 子	(有)大槻板金工業	59	川 崎	岡 田 千 枝 子	(有)岡田電器商会
28	柴 田	木 村 敏 恵	(株)木村スタジオ	60	川 崎	丹 野 千 代 子	(株)丹野林業建設
29	柴 田	永 山 美 智 子	(有)永山設備工業	61	村 田	太 田 典 子	(有)レストハウスリッキーズ
30	柴 田	長 谷 川 せ い 子	(株)陣屋	62	村 田	大 沼 和 子	(有)灘満
31	柴 田	丸 田 講 子	(有)丸幸建商	63	村 田	大 沼 清 美	(有)大沼板金工業
32	柴 田	三 塚 徳 子	(株)ひさご旅館	64	村 田	齋 藤 和 江	(有)相山タクシー
				65	村 田	桜 中 千 枝	(有)桜中味噌店

Ⅶ. 平成30年度税制改正要望意見の具申

当会税制委員会にて検討をおこなった平成30年度税制改正要望意見を、(一社)宮城県法人会連合会を通して(公財)全国法人会総連合に提出し、さらに、白石市長・白石市議会議長に対しても、税制改正及び行財政改革に関する陳情をおこなった。(平成29年12月4日:佐藤義信税制委員長・制野職員)

平成30年度税制改正に関する提言(要約)

《基本的な課題》

I. 税・財政改革のあり方

1. 財政健全化に向けて

- 真の財政健全化を達成するためにはプライマリーバランス黒字化に向け規律ある具体的な道筋を明確に示し、着実に実行することが重要である。
 - (1) 消費税率10%への引き上げは、財政健全化と社会保障の安定財源確保のために不可欠である。国民の将来不安を解消するために、「社会保障と税の一体改革」の原点に立ち返って、2019年10月の税率引き上げが確実に実施できるよう、経済環境の整備を進めていくことが重要である。
 - (2) 「骨太の方針2015」では、歳出面で2016年度から18年度までの3年間で政策経費の増加額を1.6兆円(社会保障費1.5兆円、その他0.1兆円)程度に抑制する目安を示した。この2年間においては目安を達成していることから、最終年度においても政策経費の抑制は確実に行うべきである。
 - (3) 財政健全化は国家的課題であり、歳出、歳入の一体的改革によって進めることが重要である。歳入では安易に税の自然増収を前提とすることなく、また歳出については、聖域を設けずに分野別の具体的な削減の方策と工程表を明示し、着実に実行するよう求める。
 - (4) 消費税についてはこれまで主張してきたとおり、税率10%程度までは単一税率が望ましいが、政府は税率10%引き上げ時に軽減税率制度を導入する予定としている。仮に軽減税率制度を導入するのであれば、これによる減収分について安定的な恒久財源を確保するべきである。
 - (5) 国債の信認が揺らいだ場合、長期金利の急上昇など金融資本市場に多大な影響を与え、成長を阻害するうえ財政の悪化要因にもなる。政府・日銀には市場の動向を踏まえた細心の運営が求められる。

2. 社会保障制度に対する基本的考え方

- 社会保障分野では団塊の世代すべてが後期高齢者となる「2025年問題」がクローズアップされてきた。医療と介護の給付急増が見込まれるため、これを「重点化・効率化」によって可能な限り抑制し、かつ適正な「負担」を確保していかなければ、社会保障制度が立ち行かなくなる。

- (1) 年金については、「マクロ経済スライドの厳格対応」「支給開始年齢の引き上げ」「高所得高齢者の基礎年金国庫負担相当分の年金給付削減」等、抜本的な施策を実施する。
- (2) 医療については、成長分野と位置付け、大胆な規制改革を行う必要がある。給付の急増を抑制するために診療報酬（本体）体系を見直すとともに、薬価の実態を反映させるよう、2年に1度としてきた薬価の改定を毎年実施する。さらに、政府目標であるジェネリックの普及率80%以上も早期に達成する。
- (3) 介護保険については、制度の持続性を高めるために真に介護が必要な者とそうでない者にメリハリをつけ、給付及び負担のあり方を見直す。
- (4) 生活保護については、給付水準のあり方などを見直すとともに、不正受給の防止などさらなる厳格な運用が不可欠である。
- (5) 少子化対策では、現金給付より保育所や学童保育等を整備するなどの現物給付に重点を置くべきである。その際、企業も積極的に子育て支援に関与できるよう、企業主導型保育事業のさらなる活用に向けて検討する。なお、子ども・子育て支援等の取り組みを着実に推進するためには安定財源を確保する必要がある。
- (6) 企業の過度な保険料負担を抑え、経済成長を阻害しないような社会保障制度の確立が求められる。

3. 行政改革の徹底

- 行政改革を徹底するに当たっては、地方を含めた政府・議会が「まず隗より始めよ」の精神に基づき自ら身を削らなければならない。

- (1) 国・地方における議員定数の大胆な削減、歳費の抑制。
- (2) 厳しい財政状況を踏まえ、国・地方公務員の人員削減と、能力を重視した賃金体系による人件費の抑制。
- (3) 特別会計と独立行政法人の無駄の削減。
- (4) 積極的な民間活力導入を行い成長につなげる。

4. 消費税引き上げに伴う対応措置

- 消費税率10%への引き上げと同時に低所得者対策として軽減税率が導入されることになっているが、10%程度までは単一税率が望ましいことを改めて表明しておきたい。これまでも指摘してきたように、軽減税率は事業者の事務負担が大きいうえ、税制の簡素化、税務執行コストおよび税收確保などの観点から極めて問題が多いからである。

- (1) 現在施行されている「消費税転嫁対策特別措置法」の効果等を検証し、中小企業が適正に価格転嫁できるよう、さらに実効性の高い対策をとるべきである。
- (2) 消費税の滞納防止は税率の引き上げに伴ってより重要な課題となる。消費税の制度、執行面においてさらなる対策を講じる必要がある。

5. マイナンバー制度について

6. 今後の税制改革のあり方

Ⅱ.経済活性化と中小企業対策

1. 法人実効税率について

- OECD加盟国の法人実効税率平均は約25%、アジア主要10カ国の平均は約22%となっており、我が国の税率水準は依然として高い。今般の税率引き下げの効果等を確認しつつ、国際競争力強化などの観点からさらなる引き下げも視野に入れる必要がある。

2. 中小企業の活性化に資する税制措置

- (1) 中小法人に適用される軽減税率の特例15%を時限措置ではなく、本則化する。また、昭和56年以来、800万円以下に据え置かれている軽減税率の適用所得金額を、少なくとも1,600万円程度に引き上げる。
- (2) 租税特別措置については、税の公平性・簡素化の観点から、政策目的を達したものと適用件数の少ないものは廃止を含めて整理合理化を行う必要があるが、中小企業の技術革新など経済活性化に資する措置は、以下のとおり制度を拡し、本則化すべきである。なお、少額減価償却資産の取得価額の損金算入の特例措置の適用期限が平成30年3月末までとなっていることから、直ちに本則化することが困難な場合は、適用期限を延長する。

- ①中小企業投資促進税制については、対象設備を拡充したうえ、「中古設備」を含める。
- ②少額減価償却資産の取得価額の損金算入の特例については、損金算入額の上限（合計300万円）を撤廃する。

3. 事業承継税制の拡充

- 我が国企業の大半を占める中小企業は、地域経済の活性化や雇用の確保などに大きく貢献しており、経済社会を支える基盤ともいえる。その中小企業が相続税の負担等により事業が継承できなくなれば、我が国経済社会の根幹が揺らぐことになる。先般、納税猶予制度の改正で要件緩和や手続きの簡素化などがなされたが、さらに抜本的な見直しが必要である。

(1) 事業用資産を一般資産と切り離した本格的な事業承継税制の創設

事業に資する相続については、事業従事を条件として他の一般財産と切り離し、非上場株式を含めて事業用資産への課税を軽減あるいは免除する制度の創設が求められる。

(2) 相続税、贈与税の納税猶予制度について要件緩和と充実

上述の本格的な事業承継税制が創設されるまでの間は、相続税、贈与税の納税猶予制度について要件緩和と充実を図ることを求める。

- ①株式総数上限（3分の2）の撤廃と相続税の納税猶予割合（80％）を100％に引き上げる。
- ②死亡時まで株式を所有しないと猶予税額が免除されない制度を、5年経過時点で免除する制度に改める。
- ③対象会社規模を拡大する。

Ⅲ.地方のあり方

- 地方の活性化には、国と地方の役割分担を見直し、財政や行政の効率化を図る地方分権化が基本政策といえよう。その際に不可欠な理念として掲げねばならないのは、地方の自立と自助の精神である。深化段階に入った地方創生戦略を推進するうえでも同じことがいえる。
 - 「ふるさと納税制度」にみられる特産品の返礼品競争については、あまりに安易な手法であり本格的な地方活性化戦略につながるとは考えにくい。また、住民税は本来、居住自治体の会費であることから、この制度自体が地方税の原則にそぐわないとの指摘がある。例えば納税先を納税者の出身自治体に限定するなど「ふるさと納税」本来の趣旨に沿った見直しが必要であろう。
 - 地方交付税制度は国が地方の不足財源を保障する機能を有していることから地方の財政規律を歪めているとの指摘が多く、その改革が求められてきた。地方は必要な安定財源の確保や行政改革について、自らの責任で企画・立案し実行していくことが重要である。
- (1) 地方創生では、さらなる税制上の施策による本社機能移転の促進、地元の特性に根差した技術の活用、地元大学との連携などによる技術集積づくりや人材育成等、実効性のある改革を大胆に行う必要がある。
- (2) 広域行政による効率化の観点から道州制の導入について検討すべきである。基礎自治体（人口30万人程度）の拡充を図るため、さらなる市町村合併を推進し、合併メリットを追求する必要がある。
- (3) 国に比べて身近で小規模な事業が多い地方の行財政改革には、「事業仕分け」のような民間のチェック機能を活かした手法が有効であり、各自治体で広く導入すべきである。
- (4) 地方公務員給与は近年、国家公務員給与と比べたラスパイレス指数（全国平均ベース）が改善せずに高止まりしており、適正な水準に是正する必要がある。そのためには国家公務員に準拠するだけでなく、地域の民間企業の実態に準拠した給与体系に見直すことが重要である。

- (5) 地方議会は、大胆にスリム化するとともに、より納税者の視点に立って行政に対するチェック機能を果たすべきである。また、高すぎる議員報酬の一層の削減と政務活動費の適正化を求める。行政委員会委員の報酬についても日当制を広く導入するなど見直すべきである。

IV. 震災復興

- 東日本大震災からの復興に向けて復興期間の後期である「復興・創生期間（平成28年度～32年度）」も2年目に入っているが、被災地の復興、産業の再生はいまだ道半ばである。今後の復興事業に当たってはこれまでの効果を十分に検証し、予算を適正かつ迅速に執行するとともに、原発事故への対応を含めて引き続き、適切な支援を行う必要がある。また、被災地における企業の定着、雇用確保を図る観点などから、実効性のある措置を講じるよう求める。
- 昨年4月に起こった熊本地震についても、東日本大震災の対応などを踏まえ、適切な支援と実効性のある措置を講じ、被災地の確実な復旧・復興の実現等に向けて早急に取り組まねばならない。

V. その他

1. 納税環境の整備

2. 租税教育の充実

《税目別の具体的課題》

法人税関係

1. 役員給与の損金算入の拡充
 - (1) 役員給与は原則損金算入とすべき
 - (2) 同族会社も利益連動給与の損金算入を認めるべき
2. 交際費課税の適用期限延長
3. 公益法人課税

所得税関係

1. 所得税のあり方
 - (1) 基幹税としての財源調達機能の回復
 - (2) 各種控除制度の見直し
 - (3) 個人住民税の均等割
2. 少子化対策

相続税・贈与税関係

1. 相続税の負担率はすでに先進主要国並みであることから、これ以上の課税強化は行うべきではない。
2. 贈与税は経済の活性化に資するよう見直すべきである。
 - (1) 贈与税の基礎控除を引き上げる。
 - (2) 相続時精算課税制度の特別控除額（2,500万円）を引き上げる。

地方税関係

1. 固定資産税の抜本的見直し
 - (1) 商業地等の宅地を評価するに当たっては、より収益性を考慮した評価に見直す。
 - (2) 居住用家屋の評価は経過年数に応じた評価方法に見直す。
 - (3) 償却資産については、「少額資産」の範囲を国税の中小企業の少額減価償却資産（30万円）にまで拡大する。また、将来的には廃止も検討すべきである。
 - (4) 国土交通省、総務省、国税庁がそれぞれの目的に応じて土地の評価を行っているが、行政の効率化の観点から評価体制は一元化すべきである。
2. 事業所税の廃止
3. 超過課税
4. 法定外目的税

その他

1. 配当に対する二重課税の見直し
2. 電子申告

平成30年度税制改正スローガン

- 厳しい財政状況を踏まえ、
国・地方とも行財政改革の徹底を！
- 超高齢化社会に対応した社会保障制度を構築するため、
適正な負担と大胆な受益の抑制を！
- 地域経済と雇用の担い手である中小企業に、
税制措置でさらなる活力を！
- 中小企業は地域経済の要。
本格的な事業承継税制の創設により事業の継続を！

平成30年度事業計画並びに収支予算について

(自 平成30年4月1日～至 平成31年3月31日)

- | | |
|--------------------|-------|
| 1. 事業計画 | P. 45 |
| 2. 収支予算（正味財産増減予算書） | P. 48 |

平成30年度 事業計画

I 基本方針

「よき経営者のめざすものの団体として、会員の積極的な自己啓発を支援し、納税意識の向上と企業経営および社会の健全な発展に貢献する」に沿い、公益社団法人として法律に則った「法人自治」「自己責任経営」の運営を基本とする。

1. 健全な納税者団体としての事業の充実
2. 地域への社会貢献活動の積極的な展開
3. 組織基盤の整備
4. 会員企業支援のための事業の実施

II 活動重点項目

公益社団法人移行を法人会本来の理念と活動に立ち戻る機会と捉え、法人会の原点である「税」に関する活動に軸足を置き、特にe-Taxの普及拡大・利用促進を図る。

また、組織・財政基盤の充実の再構築を図るため、常時会員増強に努めるが、税理士会、関係団体等の協力を得て会員増強を推進する。

III 事業計画

1. 税知識の普及や納税意識の高揚および税を巡る諸環境の整備改善等を図ることを目的とする事業（税制委員会、広報委員会、青年部会・女性部会、支部）

（1）税知識の普及を目的とする事業

- ① 税務研修会（青年部会・女性部会・9支部）
- ② 税・財政講演会
- ③ 新設法人説明会
- ④ 法人税申告等にかかる説明会
- ⑤ 改正税法説明会
- ⑥ 参考本・テキストの配布

（2）納税意識の高揚を目的とする事業

- ① 広報誌（仙南法人ニュース）の発行
- ② ホームページによる税情報の広報
- ③ 租税教室
- ④ 税の絵はがきコンクール作品の募集及び応募作品を支部開催「税金展」での掲示
- ⑤ 地域イベント会場での「税金展」の開催納税表彰式
- ⑥ e-Taxの利用の促進

(3) 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業

- ① 税制アンケートの実施
- ② 税制改正提言要望書の関係機関への提出
- ③ 税制改正要望大会
- ④ 全国青年の集い
- ⑤ 全国女性フォーラム

2. 地域中小企業の健全な経営と発展に資する事業

(1) 地域企業の健全な発展に資する事業

- ① 経営セミナー
- ② 経済セミナー
- ③ 財務・会計セミナー
- ④ 社員実務セミナー
- ⑤ 教養、健康講話
- ⑥ 講演会

3. 地域コミュニティの醸成を図りつつ相互扶助による社会貢献事業

(1) 東日本大震災の取組

- ① 震災支援と復興への取組

(2) 地域社会貢献を目的とする事業

- ① 社会貢献事業
- ② 継続事業福祉施設へのタオル寄贈、エコキャップ回収代金の寄付等

4. 組織強化および法人会会員企業に対する事業

(1) 会員増強運動の充実

- ① 新設法人情報の取得
- ② 支部による会員勧奨
- ③ 役員合同会議

(2) 会員交流に資する事業

- ① 新年会員交流会
- ② 総会交流会
- ③ 役員合同会議交流会
- ④ 移動講演会
- ⑤ 部会企業訪問・視察研修会
- ⑥ 支部交流会・視察研修会

(3) 福利厚生制度の推進

- ① 経営者大型保障制度の普及推進
- ② ビジネスガードの普及推進

- ③ がん保険制度等の普及推進
- ④ 自動車保険制度の普及推進
- ⑤ 貸倒保証制度の普及推進
- ⑥ 健（検）診事業

(4) 部会、支部の充実

- ① 青年部会・女性部会研修会
- ② 支部研修会

5. 法人会管理運営

- (1) 単位会 総会、理事会、役員合同会議、正副会長会、総務委員会
- (2) 県 連 総会、理事会、総務・税制・組織・広報・事業・厚生委員会、
会長会議、役職員研修会、部会、事務局長会議
- (3) 六県連 運営協議会、会長会議、研修会
- (4) 全法連 委員会、セミナー
- (5) 友誼団体との協調
- (6) その他の事項

平成30年度・正味財産増減予算書
(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(単位:円)

公益社団法人仙南法人会

科 目	a.H30予算	b.H29予算	差(a-b)	摘 要
I. 一般正味財産増減の部				
I. 経常増減の部				
(i) 経常収益				
1. 基本資産運用益	1,000	1,000	0	
(1) 基本資産受取利息	1,000	1,000	0	基本財産にかかる利息
2. 特定資産運用益	0	0	0	
(1) 特定資産受取利息	0	0	0	特定資産にかかる利息
3. 受取会費	11,200,000	11,774,000	▲ 574,000	会員年額会費
(1) 正会員受取会費	10,734,000	11,348,000	▲ 614,000	平成28年度会員見込み(伸び率)参考
(2) 賛助会員受取会費	466,000	426,000	40,000	賛助会員76名
4. 事業収益	395,000	515,000	▲ 120,000	
(1) 研修事業収益		0	0	PC研修等
(2) 社会貢献事業収益	15,000	34,000	▲ 19,000	エコキャップ回収等
(3) 福利厚生事業収益	300,000	371,000	▲ 71,000	健診手数料、連絡協議会等
(4) 会員親睦事業収益		0	0	移動講演会・親善ゴルフ大会、各種交流会
(5) 青年部会事業収益		0	0	青年部会事業参加負担金
(6) 女性部会事業収益		0	0	女性部会事業参加負担金
(7) その他事業収益	80,000	110,000	▲ 30,000	会報広告収入、新年会等
5. 受取助成金	9,298,000	9,063,000	235,000	
(1) 全法連助成金	8,718,000	8,303,000	415,000	助成金A申請額
(2) 県法連補助金	580,000	760,000	▲ 180,000	県連助成金
6. 受取補助金	349,000	290,000	59,000	
(1) 中小機構	150,000	100,000	50,000	中小企業会計セミナー補助金
(2) その他	199,000	190,000	9,000	地方自治体等補助金
7. 受取負担金	2,786,000	2,321,000	465,000	
(1) 青年部会負担金	564,000	612,000	▲ 48,000	青年部会会費 51名×12000円
(2) 女性部会負担金	195,000	216,000	▲ 21,000	女性部会会費 72名×3000円
(3) 団体負担金等		0	0	
(4) その他	2,027,000	1,493,000	534,000	
8. 受取寄付金	0	0	0	
(1) 受取寄付金	0	0	0	
8. 雑収益	350,000	315,000	35,000	
(1) 受取利息		0	0	預金利息
(2) 雑収益	350,000	315,000	35,000	各種会議祝儀等
経常収益計	24,379,000	24,279,000	100,000	
(ii) 経常費用				
1. 公益目的事業	14,010,930	14,477,120	▲ 466,190	
① 役員報酬	0	0	0	
② 給料手当	6,479,790	6,450,810	28,980	職員給与(事業費相当額)
③ 福利厚生費	1,091,580	1,065,360	26,220	法定福利費、職員健康診断(人事異動に伴う増)
④ 退職給付費用	248,400	248,400	0	中退共関連(事業費相当額)
⑤ 旅費交通費	262,450	373,590	▲ 111,140	会議、研修出席旅費
⑥ 通信運搬費	648,960	569,240	79,720	郵送料、電話料
⑦ 事務委託費	310,500	382,950	▲ 72,450	商工会等への事務委託費(事業費相当額)
⑧ 会場費	314,380	731,140	▲ 416,760	研修、セミナー等賃借料
⑨ 会議費	356,000	287,000	69,000	委員会等会議等
⑩ 消耗品費	880,190	827,160	53,030	事務用消耗品(事業費相当額)
⑪ 消耗備品費	7,590	96,600	▲ 89,010	什器等事務用備品(事業費相当額)
⑫ 印刷製本費	579,080	630,770	▲ 51,690	用紙、インキ代、封筒印刷等
⑬ 支払負担金	297,000	496,470	▲ 199,470	ひまわり講演会ほか各種交流会等負担金
⑭ 光熱水料費	133,860	131,790	2,070	電気、灯油代(事業費相当額)
⑮ 広報製作費	0	0	0	HP編集制作委託費等
⑯ 修繕費	0	0	0	什器等修繕費(事業費相当額)
⑰ 賃借料	986,880	983,570	3,310	事務所等借料(事業費相当額)
⑱ 事務所管理費	0	0	0	
⑲ 保険料	0	0	0	
⑳ 支払助成金	0	0	0	
㉑ 諸謝金	339,000	466,000	▲ 127,000	セミナー講演会講師謝金
㉒ 支払委託費	370,610	284,730	85,880	看板政策委託、HP保守委託費等
㉓ 支払寄附金	111,000	115,000	▲ 4,000	恵まれない子供達、ワクチン提供資金当(桜植樹の減)
㉔ 新聞図書費	0	0	0	研修時配布資料等
㉕ 交流費	0	0	0	
㉖ 渉外慶弔費	0	0	0	
㉗ 表彰費	28,000	22,000	6,000	絵はがきコンクール等
㉘ リース料	178,020	178,020	0	複写機リース(再リースによる減)
㉙ 租税公課	0	0	0	
㊱ 支払手数料	21,900	22,760	▲ 860	口座振込手数料
㊲ 諸会費	0	0	0	
㊳ 特定費用準備資金積立費用	300,000		300,000	
㊴ 広告宣伝費	0	0	0	
㊵ 雑費	65,740	113,760	▲ 48,020	被服クリーニング代等

科 目	a.H30予算	b.H29予算	差(a-b)		摘 要
2. 収益事業等	6,736,349	6,366,140	370,209		
① 役員報酬	0	0	0		
② 給料手当	2,037,847	2,047,431	▲ 9,584		職員給与(事業費相当額)
③ 福利厚生費	343,294	338,136	5,158		法定福利費、職員健康診断(事業費相当額)
④ 退職給付費用	78,120	78,840	▲ 720		中退共関連(事業費相当額)
⑤ 旅費交通費	76,085	85,409	▲ 9,324		会議、研修出席旅費
⑥ 通信運搬費	120,228	155,352	▲ 35,124		郵送料、電話料
⑦ 事務委託費	97,650	121,545	▲ 23,895		商工会等への事務委託費(事業費相当額)
⑧ 会場費	393,434	74,314	319,120		研修、セミナー等会場借料
⑨ 会議費	2,529,000	2,374,000	155,000		各種委員会等会議費
⑩ 消耗品費	185,967	142,716	43,251		事務用消耗品(事業費相当額)
⑪ 消耗備品費	2,387	30,660	▲ 28,273		什器等事務用備品(事業費相当額)
⑫ 印刷製本費	93,744	94,827	▲ 1,083		用紙、インキ代、封筒印刷等
⑬ 支払負担金	18,000	76,797	▲ 58,797		ひまわり講演会、事業費相当額
⑭ 光熱水料費	42,098	41,829	269		電気、灯油代(事業費相当額)
⑮ 広報製作費	0	0	0		
⑯ 修繕費	0	0	0		什器等修繕費(事業費相当額)
⑰ 賃借料	293,384	296,307	▲ 2,923		事務所等借料(事業費相当額)
⑱ 事務所管理費	0	0	0		
⑲ 保険料	0	0	0		
⑳ 支払助成金	0	0	0		
㉑ 諸謝金	0	0	0		
㉒ 支払委託費	14,973	3,723	11,250		什器等保管料(事業費相当額)
㉓ 支払寄附金	0	0	0		
㉔ 新聞図書費	0	0	0		
㉕ 交流費	0	0	0		
㉖ 渉外慶弔費	0	0	0		
㉗ 表彰費	210,000	174,000	36,000		会員獲得報奨費等
㉘ リース料	55,986	56,502	▲ 516		複写機リース(事業費相当額)
㉙ 租税公課	0	0	0		
㊱ 支払手数料	9,170	6,876	2,294		入退会案内等送付料
㊲ 諸会費	0	0	0		
㊳ 特定費用準備資金積立費用	0	20,000	▲ 20,000		
㊴ 広告宣伝費	0	0	0		
㊵ 雑費	134,982	146,876	▲ 11,894		会員増強ノベルティ、親善ゴルフ大会景品等
3. 管理費	3,601,721	3,405,740	195,981		
① 役員報酬	0	0	0		役員報酬
② 給料手当	873,363	850,759	22,604		職員給与(事業費相当額)
③ 福利厚生費	256,126	173,504	82,622		法定福利費、職員健康診断(事業費相当額)
④ 退職給付費用	33,480	32,760	720		管理費相当額(事業費相当額)
⑤ 旅費交通費	227,465	211,001	16,464		会議、研修出席旅費
⑥ 通信運搬費	221,812	200,408	21,404		郵送料、電話料
⑦ 事務委託費	41,850	50,505	▲ 8,655		商工会等への事務委託費(事業費相当額)
⑧ 会場費	29,186	56,546	▲ 27,360		理事会、社員総会、支部総会等会場借料
⑨ 会議費	259,000	420,000	▲ 161,000		理事会、社員総会、支部総会等会議費
⑩ 消耗品費	157,843	122,124	35,719		事務用消耗品(事業費相当額)
⑪ 消耗備品費	1,023	12,740	▲ 11,717		什器等事務用備品(事業費相当額)
⑫ 印刷製本費	45,176	46,403	▲ 1,227		用紙、インキ代、封筒印刷等
⑬ 支払負担金	456,000	472,733	▲ 16,733		県法連等会議負担金
⑭ 光熱水料費	18,042	17,381	661		電気、灯油代(事業費相当額)
⑮ 広報製作費	0	0	0		
⑯ 修繕費	0	0	0		什器等修繕費(事業費相当額)
⑰ 賃借料	133,736	131,123	2,613		事務所等借料(事業費相当額)
⑱ 事務所管理費	0	0	0		
⑲ 保険料	98,000	101,000	▲ 3,000		役員損害賠償保険等
⑳ 支払助成金	0	0	0		
㉑ 諸謝金	0	0	0		
㉒ 支払委託費	6,417	1,547	4,870		什器等修繕費(事業費相当額)
㉓ 支払寄付金	0	0	0		
㉔ 新聞図書費	0	0	0		
㉕ 交流費	0	0	0		
㉖ 渉外慶弔費	72,000	66,000	6,000		慶弔関連弔電、香典等
㉗ 表彰費	0	0	0		
㉘ リース料	23,994	23,478	516		複写機リース(事業費相当額)
㉙ 租税公課	0	0	0		
㊱ 支払手数料	137,930	121,364	16,566		残高証明、口座振込手数料等
㊲ 諸会費	145,000	120,000	25,000		各種団体費等
㊳ 特定費用準備資金積立費用	0	0	0		
㊴ 広告宣伝費	115,000	70,000	45,000		広告掲載料
㊵ 雑費	249,278	104,364	144,914		他団体への交流経費ほか
経常費用計	24,349,000	24,249,000	100,000		
評価損益等調整前当期経常増減額					
基本財産評価損益額					
特定資産評価損益額					
投資有価証券評価損益額					
評価損益等計					
当期経常増減額	30,000	30,000	0		

科 目	a.H30予算	b.H29予算	差(a-b)	摘 要
ii. 経常外増減の部				
(i) 経常外収益				
・特別費用準備資金取崩し(青年部会)			0	周年記念事業積立取崩し
経常外収益計	0	0	0	
(ii) 経常外費用				
・特別費用準備資金支出(青年部会)			0	周年記念事業支出
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額				
当期一般正味財産増減額	30,000	30,000	0	
一般正味財産期首残高	9,482,602	10,354,691	▲ 872,089	
一般正味財産期末残高	9,512,602	10,384,691	▲ 872,089	
II 指定正味財産の部				
当期指定正味財産増減額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
III 正味財産期末残高	9,512,602	10,384,691	▲ 872,089	

平成30年度・事業別区分経理の内訳表 (平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					収益事業会計			法人会計 (管理費)	合 計
	公1 税の啓発事業 税に関する研修会 助成費等 租税教育事業 租税啓蒙事業	公2 企業支援事業 経営セミナー開催 各種講座の開催 高齢者雇用関係 法律経営相談	公3 社会貢献事業 震災被災者支援 地域イベント参加 エコキャップ回収	共通	小計	収1 福利厚生に関する 事業 成人病健診 厚生委員会	他1 会員交流事業 会員増強関係 観音ゴルフ大会 祝賀旅行 総務委員会	小計		
I 一般正味財産増減の部										
1 経常増減の部										
(1) 経常収益										
基本財産収益	0	0	0	1,000	1,000	0	0	0	0	1,000
定期預金利息	0	0	0	1,000	1,000	0	0	0	0	1,000
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定期預金利息					0			0		0
特定資産受取利息					0			0		0
受取会費	0	0	0	3,360,000	3,360,000	0	3,696,000	3,696,000	4,144,000	11,200,000
正会員受取会費	0	0	0	3,220,200	3,220,200	0	3,542,220	3,542,220	3,971,580	10,734,000
賛助会員受取会費	0	0	0	139,800	139,800	0	153,780	153,780	172,420	466,000
事業収益	0	80,000	15,000	0	95,000	140,000	160,000	300,000	0	395,000
研修事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
社会貢献事業収益	0	0	15,000	0	15,000	0	0	0	0	15,000
福利厚生等事業収益	0	0	0	0	0	140,000	160,000	300,000	0	300,000
会員親睦事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
青年部会事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女性部会事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の事業収益	0	80,000	0	0	80,000	0	0	0	0	80,000
受取助成金	0	0	0	8,718,000	8,718,000	0	0	0	580,000	9,298,000
全法連助成金	0	0	0	8,718,000	8,718,000	0	0	0	0	8,718,000
宮城県連助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	580,000	580,000
受取補助金	0	150,000	0	199,000	349,000	0	0	0	0	349,000
中小機構	0	150,000	0	0	150,000	0	0	0	0	150,000
その他	0	0	0	199,000	199,000	0	0	0	0	199,000
受取負担金	0	0	0	0	0	0	2,786,000	2,786,000	0	2,786,000
総会負担金					0			0		0
新年会負担金					0			0		0
青年部会負担金	0	0	0	0	0	0	564,000	564,000	0	564,000
女性部会負担金	0	0	0	0	0	0	195,000	195,000	0	195,000
団体負担金等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	2,027,000	2,027,000	0	2,027,000
寄付金収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
寄付金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	350,000	350,000
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総会来賓祝儀	0	0	0	0	0	0	0	0	350,000	350,000
新年会来賓祝儀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常収益計	0	230,000	15,000	12,278,000	12,523,000	140,000	6,542,000	6,782,000	5,074,000	24,379,000
(2) 経常費用										
事業費計										24,349,000
事業費(直接経費+間接経費)	7,078,971	4,284,400	2,647,559		14,010,930	134,979	6,601,370	6,736,349	3,601,721	24,349,000
1 役員報酬	0	0	0		0	0	0	0	0	0
2 給与手当	3,221,113	1,878,200	1,380,477		6,479,790	65,737	1,972,110	2,037,847	873,363	9,391,000
3 退職給付費用	542,626	316,400	232,554		1,091,580	11,074	332,220	343,294	256,126	1,691,000
4 福利厚生費	123,480	72,000	52,920		248,400	2,520	75,600	78,120	33,480	360,000
5 旅費交通費	188,715	46,000	27,735		262,450	35	76,050	76,085	227,465	566,000
6 通信運搬費	368,812	263,800	16,348		648,960	30,588	89,640	120,228	221,812	991,000
7 事務委託費	154,350	90,000	66,150		310,500	3,150	94,500	97,650	41,850	450,000
8 会場費	45,686	268,400	294		314,380	14	393,420	393,434	29,186	737,000
9 会議費	296,000	6,000	54,000		356,000	0	2,529,000	2,529,000	259,000	3,144,000
10 消耗品費	534,593	150,200	195,397		880,190	5,257	180,710	185,967	157,843	1,224,000
11 消耗備品費	3,773	2,200	1,617		7,590	77	2,310	2,387	1,023	11,000
12 印刷製本費	426,176	89,400	63,504		579,080	3,024	90,720	93,744	45,176	718,000
13 支払負担金	237,000	60,000	0		297,000	0	18,000	18,000	456,000	771,000
14 光熱水料費	66,542	38,800	28,518		133,860	1,358	40,740	42,098	18,042	194,000
15 広報制作費	0	0	0		0	0	0	0	0	0
16 修繕費	0	0	0		0	0	0	0	0	0
17 賃借料	463,736	270,400	252,744		986,880	9,464	283,920	293,384	133,736	1,414,000
18 事務所管理費	0	0	0		0	0	0	0	0	0
19 保険料	0	0	0		0	0	0	0	98,000	98,000
20 支払助成金	0	0	0		0	0	0	0	0	0
21 諸謝金	0	339,000	0		339,000	0	0	0	0	339,000
22 支払委託費	253,667	24,800	92,143		370,610	483	14,490	14,973	6,417	392,000
23 支払寄付金	0	0	111,000		111,000	0	0	0	0	111,000
24 表彰費	0	0	0		0	0	0	0	0	0
25 リース料	0	0	0		0	0	0	0	0	0
26 交流費	0	0	0		0	0	0	0	72,000	72,000
27 租税公課	28,000	0	0		28,000	0	210,000	210,000	0	238,000
28 新聞図書費	88,494	51,600	37,926		178,020	1,806	54,180	55,986	23,994	258,000
29 渉外慶弔費	0	0	0		0	0	0	0	0	0
30 支払手数料	13,430	6,000	2,470		21,900	70	9,100	9,170	137,930	169,000
31 諸会費	0	0	0		0	0	0	0	145,000	145,000
32 特定費用準備金積立費用	0	300,000	0		300,000	0	0	0	0	300,000
33 広告宣伝費	0	0	0		0	0	0	0	115,000	115,000
34 雑費	22,778	11,200	31,762		65,740	322	134,660	134,982	249,278	450,000
経常費用計	7,078,971	4,284,400	2,647,559	0	14,010,930	134,979	6,601,370	6,736,349	3,601,721	24,349,000
当期経常増減額	▲7,078,971	▲4,054,400	▲2,632,559	12,278,000	▲1,487,930	5,021	40,630	45,651	1,472,279	30,000
他会計振替額				22,826		▲2,511	▲20,315		0	0
法人税等充当額					0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	▲7,078,971	▲4,054,400	▲2,632,559	12,278,000	▲1,487,930	5,021	40,630	45,651	1,472,279	30,000

平成29年度決算報告承認の件

(自 平成29年4月1日～至 平成30年3月31日)

1. 貸借対照関係 P. 52

2. 正味財産増減計算書関係 P. 55

貸借対照表

(平成30年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	a.当年度 (29.3)	b.前年度 (28.3)	差(a-b)	c.計画 (30.3)	差(a-c)	備 考 (前年度との比較)
I 資産の部						
1. 流動資産						
(1)現金預金	4,442,855	4,168,700	274,155	5,189,800	▲ 746,745	・事業経費未払金及び社保料未払いによる増
(2)未収会費	58,100	92,400	▲ 34,300	0	58,100	・未収回会費の減
(3)前払金	113,200	113,200	0	113,200	0	・事務所家賃等前払い
・流動資産計	4,614,155	4,374,300	239,855	5,302,800	▲ 688,645	
2. 固定資産						
(1)基本財産						
定期預金	5,242,500	5,242,500	0	5,242,000	500	
基本財産計	5,242,500	5,242,500	0	5,242,000	500	
(2)特定資産						・特定費用準備資産積立内訳
特定費用準備金引当資	3,830,000	2,950,000	880,000	2,970,000	860,000	・周年記念事業積立:200,000 経営訓練積立 :680,000
退職給付引当資産	1,028,649	1,028,649	0	1,028,649	0	
特定資産計	4,858,649	3,978,649	880,000	3,998,649	860,000	
(3)その他固定資産						
什器備品	0	1	▲ 1	1	▲ 1	・固定資産除却(輪転機)による減
その他固定資産計	0	1	▲ 1	1	▲ 1	
・固定資産計	10,101,149	9,221,150	879,999	9,240,650	860,499	
資産合計	14,715,304	13,595,450	1,119,854	14,543,450	171,854	
II 負債の部						
1. 流動負債						
・未払金	109,958	0	109,958			・3月分事業経費(郵便料等)未払いによる増
・預り金	244,766	159,155	85,611	160,110	84,656	・2月分社保料3月末日休日のため未払いによる増
・前受金	0	6,000	▲ 6,000	0	0	
・流動負債計	354,724	165,155	189,569	160,110	84,656	
2. 固定負債						
・特定費用準備金引当金	3,830,000	2,950,000	880,000	2,970,000	860,000	・上記「特定費用準備金引当資産」関連
・退職給付引当金	1,028,649	1,028,649	0	1,028,649	0	
・固定負債計	4,858,649	3,978,649	880,000	3,998,649	860,000	
負債合計	5,213,373	4,143,804	1,069,569	4,158,759	944,656	
III 正味財産の部						
1. 指定正味財産						
・指定正味財産計						
2. 一般正味財産						
(1)指定正味財産						
(2)一般正味財産	9,501,931	9,451,646	50,285	10,384,691	▲ 882,760	・経常利益の増による
・一般正味財産	9,501,931	9,451,646	50,285	10,384,691	▲ 882,760	
(再)基本財産への充当額	(5,242,500)	(5,242,500)	0	(5,242,000)	500	
(再)特定資産への充当額			0			
正味財産合計	9,501,931	9,451,646	50,285	10,384,691	▲ 882,760	(正味財産増減計算書の当期経常増減額と符合)
負債及び正味財産合計	14,715,304	13,595,450	1,119,854	14,543,450	61,896	

平成29年度・財産目録

(平成30年3月31日現在)

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
【流動資産】					
現金		手元保管	運転資金	135,208	
預金（普通預金）		仙南信金本店営業部 (No.0381868)	運転資金	4,017,507	
		七十七銀行白石支店 (No.0194468)	運転資金	41,565	
		仙台銀行白石支店 (No.1068588)	運転資金	9,503	
		みやぎ仙南農協白石支店 (No.5277771)	運転資金	3,064	
		9支部預金合計	運転資金	0	
		仙南信金本店営業部 (青年部会：No.0554065)	運転資金	47,443	
		仙南信金本店営業部 (女性部会：No.0599782)	運転資金	188,565	
		未収会費	会員	平成29年度未収会費	58,100
前払金	事務所賃借に係るもの	平成30年4月分事務所借料等	113,200		
流動資産合計				4,614,155	
【固定資産】					
基本財産	定期預金	仙南信金本店営業部 (No.0685511)	公益目的保有資産	5,242,500	
特定資産	周年事業引当資産	仙南信金本店営業部 (No.0657182)	周年記念事業用積立金	700,000	
		七十七銀行白石支店 (No.01944682)	〃	1,000,000	
		仙台銀行白石支店 (No.3714312)	〃	500,000	
		仙南信金本店営業部 (青年部会：No.0762218)	〃	320,000	
		仙南信金本店営業部 (青年部会：No.0381868)	〃	180,000	
		仙南信金本店営業部 (女性部会：No.0784533)	〃	450,000	
		経営講習等会資産	仙南信金本店営業部 (No.0381868)	経営講演会用積立金	680,000
		退職給付引当資産	仙南信金本店営業部 (No.0416211)	職員の退職時に支給するための資金である	1,028,649
その他 固定資産	什器備品	複写機	資料等印刷用什器	0	
固定資産合計				10,101,149	
資産合計				14,715,304	
【流動負債】					
未払金			事業品等	109,958	
預り金	職員		社会保険料・源泉所得税、住民税等	244,766	
前受金	会員		平成29年度前受会費	0	
流動負債合計				354,724	
【固定負債】					
	周年記念事業引当金	周年事業引当資産見合い	周年記念事業(親会、各部会)に備えたもの	3,150,000	
	経営講習会等事業引当金	経営講習等会資産見合い	経営講習会事業に備えたもの	680,000	
	退職給付引当金	退職給付引当資産見合い	職員の退職金に備えたもの	1,028,649	
固定負債合計				4,858,649	
負債合計				5,213,373	
正味財産				9,501,931	

公益目的保有財産の明細

財産種別	公益認定前取得 可欠特定財産	公益認定後取得 不可欠特定財産	その他の公益目的保有財産	使用事業
合計	0	0	0	

附属明細書

1. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
特定費用準備金引当金 (周年記念事業)	2,950,000	200,000			3,150,000
特定費用準備金引当金 (経営講習会等)	0	680,000			680,000
退職給付引当金	1,028,649				1,028,649
計	3,978,649	880,000	0	0	4,858,649

2. 預り金の内訳

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備 考
社会保険料	118,017	1,402,166	1,314,293	205,890	2、3月分、期末手当の社会保険料
源泉所得税	17,638	104,736	106,598	15,776	H30.1以降の給与源泉所得税
住民税	23,500	280,700	281,100	23,100	3月分給与の住民税
その他	0	160,495	160,495	0	
計	159,155	1,948,097	1,862,486	244,766	

平成29年度・正味財産増減計算書

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(単位:円)

科 目	a.H29決算	b.H28決算	(差)	c.H29予算	(差)	摘 要
			a-b		a-c	
I. 一般正味財産増減の部						
I. 経常増減の部						
(i) 経常収益						
1. 基本資産運用益	524	1,314	▲ 790	1,000	▲ 476	
(1) 基本資産受取利息	524	1,314	▲ 790	1,000	▲ 476	基本財産にかかる利息
2. 特定資産運用益	397	919	▲ 522	0	397	
(1) 特定資産受取利息	397	919	▲ 522	0	397	特定資産にかかる利息
3. 受取会費	11,642,376	11,882,200	▲ 239,824	11,774,000	▲ 131,624	会員年額会費
(1) 正会員受取会費	11,182,376	11,435,200	▲ 252,824	11,348,000	▲ 165,624	正会員会費
(2) 賛助会員受取会費	460,000	447,000	13,000	426,000	34,000	賛助会員会費
4. 事業収益	424,602	515,351	▲ 90,749	515,000	▲ 90,398	
(1) 研修事業収益	0	0	0	0	0	
(2) 社会貢献事業収益	18,910	34,021	▲ 15,111	34,000	▲ 15,090	エコキャップ回収等
(3) 福利厚生事業収益	305,692	371,330	▲ 65,638	371,000	▲ 65,308	健診手数料、連絡協議会等
(4) 会員親睦事業収益	0	0	0	0	0	親善ゴルフ大会、各種交流会
(5) 青年部会事業収益	0	0	0	0	0	
(6) 女性部会事業収益	0	0	0	0	0	
(7) その他事業収益	100,000	110,000	▲ 10,000	110,000	▲ 10,000	会報広告収入等
5. 受取助成金	9,559,400	9,121,400	438,000	9,063,000	496,400	
(1) 全法連助成金	8,303,400	8,155,200	148,200	8,303,000	400	助成金A申請額
(2) 県法連補助成金	1,256,000	966,200	289,800	760,000	496,000	県連助成金
6. 受取補助金	349,000	307,000	42,000	290,000	59,000	
(1) 中小機構	150,000	108,000	42,000	100,000	50,000	中小企業会計セミナー補助金
(2) その他	199,000	199,000	0	190,000	9,000	地方自治体等補助金
7. 受取負担金	2,918,000	2,950,000	▲ 32,000	2,321,000	597,000	
(1) 青年部会負担金	660,000	618,000	42,000	612,000	48,000	青年部会会費
(2) 女性部会負担金	207,000	219,000	▲ 12,000	216,000	▲ 9,000	女性部会会費
(3) 団体負担金等	0	0	0	0	0	
(4) その他	2,051,000	2,113,000	▲ 62,000	1,493,000	558,000	交流会等受入負担金
8. 受取寄付金	0	57,707	▲ 57,707	0	0	
(1) 受取寄付金	0	57,707	▲ 57,707	0	0	募金活動等受入寄附金
9. 雑収益	350,161	450,108	▲ 99,947	315,000	35,161	
(1) 受取利息	66	108	▲ 42	0	66	預金利息
(2) 雑収益	350,095	450,000	▲ 99,905	315,000	35,095	各種会議祝儀等
経常収益計	25,244,460	25,285,999	▲ 41,539	24,279,000	965,460	
(ii) 経常費用						
1. 公益目的事業	14,340,149	14,088,081	252,068	14,477,120	▲ 136,971	
① 役員報酬	0	0	0	0	0	
② 給料手当	6,406,786	6,413,843	▲ 7,057	6,450,810	▲ 44,024	職員給与
③ 福利厚生費	1,010,783	1,057,950	▲ 47,167	1,065,360	▲ 54,577	法定福利費、職員健康診断等
④ 退職給付費用	246,600	248,400	▲ 1,800	248,400	▲ 1,800	中退協関連
⑤ 旅費交通費	339,893	268,114	71,779	373,590	▲ 33,697	会議、研修出席旅費
⑥ 通信運搬費	668,572	540,607	127,965	569,240	99,332	研修会、セミナー、広報誌等郵送料、電話料
⑦ 事務委託費	328,800	331,200	▲ 2,400	382,950	▲ 54,150	商工会議所、商工会への事務委託費
⑧ 会場費	318,151	276,086	42,065	731,140	▲ 412,989	研修、セミナー等会場・設備使用料等
⑨ 会議費	353,911	728,285	▲ 374,374	287,000	66,911	研修、セミナー等打合せ、交流会経費
⑩ 消耗品費	850,650	660,195	190,455	827,160	23,490	事務用消耗品
⑪ 消耗備品費	166,233	393,242	▲ 227,009	96,600	69,633	什器等事務用備品
⑫ 印刷製本費	548,056	642,729	▲ 94,673	630,770	▲ 82,714	用紙、インキ代、封筒印刷等
⑬ 支払負担金	283,000	419,565	▲ 136,565	496,470	▲ 213,470	ひまわり講演会、各種交流会等負担金
⑭ 光熱水料費	136,261	129,887	6,374	131,790	4,471	電気、灯油代
⑮ 広報製作費	0	0	0	0	0	
⑯ 修繕費	0	0	0	0	0	什器等修繕費
⑰ 賃借料	980,610	1,055,486	▲ 74,876	983,570	▲ 2,960	事務所等借料
⑱ 事務所管理費	0	0	0	0	0	
⑲ 保険料	0	0	0	0	0	役員保険等
⑳ 支払助成金	0	0	0	0	0	
㉑ 諸謝金	339,540	208,212	131,328	466,000	▲ 126,460	講演会講師謝金等
㉒ 支払委託費	321,124	283,039	38,085	284,730	36,394	HP保守委託費等
㉓ 支払寄附金	100,558	181,364	▲ 80,806	115,000	▲ 14,442	恵まれない子供達、ワクチン提供資金等
㉔ 新聞図書費	0	0	0	0	0	
㉕ 交流費	0	0	0	0	0	
㉖ 渉外慶弔費	0	0	0	0	0	
㉗ 表彰費	27,500	21,324	6,176	22,000	5,500	絵はがきコンクール等表彰費
㉘ リース料	161,942	88,977	72,965	178,020	▲ 16,078	複写機リース
㉙ 租税公課	0	0	0	0	0	
㉚ 支払手数料	19,333	18,987	346	22,760	▲ 3,427	口座振込手数料、証明書発行手数料
㉛ 諸会費	0	0	0	0	0	
㉜ 特定費用準備金積立費	680,000	0	680,000	0	680,000	
㉝ 広告宣伝費	0	0	0	0	0	
㉞ 雑費	51,846	120,589	▲ 68,743	113,760	▲ 61,914	被服クリーニング代等上記以外の経費

科 目	a.H29決算	b.H28決算	(差)	c.H29予算	(差)	摘 要
			a-b		a-c	
2. 収益事業等	7,322,027	7,399,736	▲ 77,709	6,366,140	955,887	
① 役員報酬	0	0	0	0	0	
② 給料手当	2,038,948	2,017,107	21,841	2,047,431	▲ 8,483	職員給与
③ 福利厚生費	321,680	332,718	▲ 11,038	338,136	▲ 16,456	法定福利費、職員健康診断等
④ 退職給付費用	78,480	78,120	360	78,840	▲ 360	中退協関連
⑤ 旅費交通費	73,060	62,582	10,478	85,409	▲ 12,349	会議、研修出席旅費
⑥ 通信運搬費	158,745	156,995	1,750	155,352	3,393	研修会、セミナー、広報誌等郵送料、電話料
⑦ 事務委託費	104,640	104,160	480	121,545	▲ 16,905	商工会議所、商工会への事務委託費
⑧ 会場費	402,368	48,505	353,863	74,314	328,054	研修、セミナー等会場・設備使用料等
⑨ 会議費	2,849,695	3,268,614	▲ 418,919	2,374,000	475,695	研修、セミナー等打合せ、交流会経費
⑩ 消耗品費	190,946	110,313	80,633	142,716	48,230	事務用消耗品
⑪ 消耗備品費	52,904	123,671	▲ 70,767	30,660	22,244	什器等事務用備品
⑫ 印刷製本費	84,733	98,928	▲ 14,195	94,827	▲ 10,094	用紙、インキ代、封筒印刷等
⑬ 支払負担金	18,000	46,646	▲ 28,646	76,797	▲ 58,797	ひまわり講演会、各種交流会等負担金
⑭ 光熱水料費	43,364	40,849	2,515	41,829	1,535	電気、灯油代
⑮ 広報製作費	0	0	0	0	0	
⑯ 修繕費	0	0	0	0	0	什器等修繕費
⑰ 賃借料	294,823	293,471	1,352	296,307	▲ 1,484	事務所等借料
⑱ 事務所管理費	0	0	0	0	0	
⑲ 保険料	0	0	0	0	0	役員保険等
⑳ 支払助成金	0	0	0	0	0	
㉑ 諸謝金	0	0	0	0	0	講演会講師謝金等
㉒ 支払委託費	12,837	3,425	9,412	3,723	9,114	HP保守委託費等
㉓ 支払寄付金	0	0	0	0	0	恵まれない子供達、ワクチン提供資金等
㉔ 新聞図書費	0	0	0	0	0	
㉕ 交流費	0	0	0	0	0	
㉖ 渉外慶弔費	0	0	0	0	0	
㉗ 表彰費	210,000	174,000	36,000	174,000	36,000	絵はがきコンクール等表彰費
㉘ リース料	51,538	27,983	23,555	56,502	▲ 4,964	複写機リース
㉙ 租税公課	0	0	0	0	0	
㊱ 支払手数料	8,739	5,036	3,703	6,876	1,863	口座振込手数料、証明書発行手数料
㊲ 諸会費	0	0	0	0	0	
㊳ 特定費用準備金積立費	200,000	300,000	▲ 100,000	20,000	180,000	
㊴ 広告宣伝費	0	0	0	0	0	
㊵ 雑費	126,527	106,613	19,914	146,876	▲ 20,349	被服クリーニング代等上記以外の経費
3. 管理費	3,531,999	3,454,058	77,941	3,405,740	126,259	
① 役員報酬	0	0	0	0	0	
② 給料手当	907,238	864,475	42,763	850,759	56,479	職員給与
③ 福利厚生費	208,750	187,665	21,085	173,504	35,246	法定福利費、職員健康診断等
④ 退職給付費用	34,920	33,480	1,440	32,760	2,160	中退協関連
⑤ 旅費交通費	213,907	287,844	▲ 73,937	211,001	2,906	会議、研修出席旅費
⑥ 通信運搬費	200,588	266,733	▲ 66,145	200,408	180	研修会、セミナー、広報誌等郵送料、電話料
⑦ 事務委託費	46,560	44,640	1,920	50,505	▲ 3,945	商工会議所、商工会への事務委託費
⑧ 会場費	37,473	31,205	6,268	56,546	▲ 19,073	研修、セミナー等会場・設備使用料等
⑨ 会議費	185,990	217,336	▲ 31,346	420,000	▲ 234,010	研修、セミナー等打合せ、交流会経費
⑩ 消耗品費	140,403	84,682	55,721	122,124	18,279	事務用消耗品
⑪ 消耗備品費	75,039	53,003	22,036	12,740	62,299	什器等事務用備品
⑫ 印刷製本費	43,029	48,410	▲ 5,381	46,403	▲ 3,374	用紙、インキ代、封筒印刷等
⑬ 支払負担金	458,580	455,223	3,357	472,733	▲ 14,153	ひまわり講演会、各種交流会等負担金
⑭ 光熱水料費	19,295	17,506	1,789	17,381	1,914	電気、灯油代
⑮ 広報製作費	0	0	0	0	0	
⑯ 修繕費	0	0	0	0	0	什器等修繕費
⑰ 賃借料	138,959	133,549	5,410	131,123	7,836	事務所等借料
⑱ 事務所管理費	0	0	0	0	0	
⑲ 保険料	98,200	100,865	▲ 2,665	101,000	▲ 2,800	役員保険等
⑳ 支払助成金	0	0	0	0	0	
㉑ 諸謝金	0	0	0	0	0	講演会講師謝金等
㉒ 支払委託費	5,711	1,468	4,243	1,547	4,164	HP保守委託費等
㉓ 支払寄付金	0	0	0	0	0	恵まれない子供達、ワクチン提供資金等
㉔ 新聞図書費	0	0	0	0	0	
㉕ 交流費	0	0	0	0	0	
㉖ 渉外慶弔費	64,248	76,445	▲ 12,197	66,000	▲ 1,752	絵はがきコンクール等表彰費
㉗ 表彰費	0	0	0	0	0	
㉘ リース料	22,932	11,992	10,940	23,478	▲ 546	複写機リース
㉙ 租税公課	0	0	0	0	0	
㊱ 支払手数料	136,006	121,647	14,359	121,364	14,642	口座振込手数料、証明書発行手数料
㊲ 諸会費	154,500	114,500	40,000	120,000	34,500	
㊳ 特定費用準備金積立費	0	0	0	0	0	
㊴ 広告宣伝費	115,000	120,000	▲ 5,000	70,000	45,000	
㊵ 雑費	224,671	181,390	43,281	104,364	120,307	被服クリーニング代等上記以外の経費
経常費用計	25,194,175	24,941,875	252,300	24,249,000	945,175	
当期経常増減額	50,285	344,124	▲ 293,839	30,000	20,285	

科 目	a.H29決算	b.H28決算	(差)	c.H29予算	(差)	摘 要
			a-b		a-c	
ii. 経常外増減の部						
(i) 経常外収益						
・特別費用準備資金取崩し(青年部会)			0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	0	0	
(ii) 経常外費用						
・特別費用準備資金支出(青年部会)			0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	
他会計振替額						
当期一般正味財産増減額	50,285	344,124	▲ 293,839	30,000	314,124	
一般正味財産期首残高	9,451,646	9,107,522	344,124	10,354,691	▲ 1,247,169	
一般正味財産期末残高	9,501,931	9,451,646	50,285	10,384,691	▲ 933,045	
II 指定正味財産の部						
当期指定正味財産増減額						
指定正味財産期首残高						
指定正味財産期末残高						
III 正味財産期末残高	9,501,931	9,451,646	50,285	10,384,691	▲ 933,045	

平成29年度・事業別区分経理の内訳表
(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					収益事業会計			法人会計 (管理費)	合 計
	公1 税の寄附事業 税に関する研修会 税収増進事業 税収増進事業	公2 企業支援事業 経営セミナー開催 各種講座の開催 法律経営相談 高齢者雇用関係	公3 社会貢献事業 震災被災者支援 地域イベント参加 エコキャップ回収	共通	小計	収1 福利厚生に関する 事業 成人病健診 厚生委員会	他1 会員交流事業 会員増強関係 親睦ゴルフ大会 親睦旅行 組織委員会	小計		
I 一般正味財産増減の部										
1.経常増減の部										
(1)経常収益										
基本財産収益	0	0	0	524	524	0	0	0	0	524
定期預金利息	0	0	0	524	524	0	0	0	0	524
特定資産運用益	0	0	0	397	397	0	0	0	0	397
定期預金利息					0			0		0
特定資産受取利息				397	397			0		397
受取会費	0	0	0	3,492,773	3,492,773	0	3,837,450	3,837,450	4,312,353	11,642,576
正会員受取会費	0	0	0	3,354,773	3,354,773	0	3,690,250	3,690,250	4,137,553	11,182,576
賛助会員受取会費	0	0	0	138,000	138,000	0	147,200	147,200	174,800	460,000
事業収益	0	0	18,910	100,000	118,910	125,692	180,000	305,692	0	424,602
研修事業収益					0			0		0
社会貢献事業収益			18,910		18,910			0		18,910
福利厚生等事業収益					0	125,692	180,000	305,692		305,692
会員親睦事業収益					0			0		0
青年部会事業収益					0			0		0
女性部会事業収益					0			0		0
その他の事業収益				100,000	100,000			0		100,000
受取助成金	0	0	0	8,303,400	8,303,400	0	0	0	1,256,000	9,559,400
全法連助成金				8,303,400	8,303,400			0		8,303,400
宮城県連助成金					0			0	1,256,000	1,256,000
受取補助金	0	150,000	0	0	150,000	0	0	0	199,000	349,000
中小機構		150,000			150,000			0		150,000
その他					0			0	199,000	199,000
受取負担金	0	0	0	0	0	0	2,918,000	2,918,000	0	2,918,000
総会負担金					0			0		0
新年会負担金					0			0		0
青年部会負担金					0	0	660,000	660,000		660,000
女性部会負担金					0	0	207,000	207,000		207,000
団体負担金等					0	0	0	0		0
その他					0	0	2,051,000	2,051,000		2,051,000
寄付金収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
寄付金収入					0	0	0	0	0	0
雑収益	0	0	0	0	0	0	350,161	350,161	0	350,161
受取利息					0		66	66		66
その他の雑収益					0		350,095	350,095		350,095
経常収益計	0	150,000	18,910	11,897,094	12,066,004	125,692	7,285,611	7,411,303	5,767,353	25,244,660
(2)経常費用										25,194,175
事業費計										25,194,175
事業費(直接経費+間接経費)	7,099,520	4,750,889	2,489,740		14,340,149	124,010	7,198,017	7,322,027	3,531,999	25,194,175
1 役員報酬					0			0		0
2 給与手当	3,161,305	1,917,359	1,328,122		6,406,786	65,471	1,973,477	2,038,948	907,238	9,352,972
3 退職給付費用	498,751	302,497	209,535		1,010,783	10,329	311,351	321,680	208,750	1,541,213
4 福利厚生費	121,680	73,800	51,120		246,600	2,520	75,960	78,480	34,920	360,000
5 旅費交通費	258,065	54,226	30,602		342,893	45	73,015	73,060	213,907	629,860
6 通信運搬費	396,182	254,539	14,851		665,572	19,228	139,517	158,745	200,588	1,024,905
7 事務委託費	162,240	98,400	68,160		328,800	3,360	101,280	104,640	46,560	480,000
8 会場費	48,456	269,360	335		318,151	17	402,351	402,368	37,473	757,992
9 会議費	294,772	5,500	53,639		353,911	0	2,849,695	2,849,695	185,990	3,389,596
10 消耗品費	494,436	160,485	195,729		850,650	5,466	185,480	190,946	140,403	1,181,999
11 消耗備品費	82,024	49,749	34,460		166,233	1,699	51,205	52,904	75,039	294,176
12 印刷製本費	409,781	83,082	55,193		548,056	2,721	82,012	84,733	43,029	675,818
13 支払負担金	223,000	60,000	0		283,000	0	18,000	18,000	458,580	759,580
14 光熱水料費	67,235	40,779	28,247		136,261	1,392	41,972	43,364	19,295	198,920
15 広報制作費					0			0		0
16 修繕費					0			0		0
17 賃借料	457,111	277,242	246,257		980,610	9,467	285,356	294,823	138,959	1,414,392
18 事務所管理費					0			0	98,200	98,200
19 保険料					0			0		0
20 支払助成金					0			0		0
21 諸謝金		339,540			339,540			0		339,540
22 支払委託費	269,891	22,871	8,362		321,124	412	12,425	12,837	5,711	339,672
23 支払寄付金			100,558		100,558			0		100,558
24 表彰費	27,500				27,500		210,000	210,000		237,500
25 リース料	79,907	48,464	33,571		161,942	1,655	49,883	51,538	22,932	236,412
26 交流費					0			0		0
27 租税公課					0			0		0
28 新聞図書費					0			0	64,248	64,248
29 渉外費用費					0			0	136,006	164,078
30 支払手数料	11,305	5,504	2,524		19,333	55	8,684	8,739	154,500	154,500
31 諸会費	0				0			0		0
32 周年記念積立金		680,000			680,000		200,000	200,000		880,000
33 広告宣伝費			28,475		28,475	173	126,354	126,527	224,671	403,044
34 雑費	15,879	7,492			23,371					23,371
経常費用計	7,099,520	4,750,889	2,489,740	0	14,340,149	124,010	7,198,017	7,322,027	3,531,999	25,194,175
当期経常増減額	▲7,099,520	▲4,600,889	▲2,470,830	11,897,094	▲2,274,145	1,682	87,594	89,276	2,235,354	50,485
他会計振替額				44,638	44,638	▲841	▲43,797	▲44,638	0	0
法人税等充当額					0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	▲7,099,520	▲4,600,889	▲2,470,830	11,941,732	▲2,229,507	841	43,797	44,638	2,235,354	50,485

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

・該当なし

2. 重要な会計方針

「公益社団法人会計基準」(平成20年4月11日、平成20年10月16日改正)を採用している。

(1) 固定資産の減価償却の方法

・器具備品…定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

- ・周年記念事業引当金…理事会承認の「特定費用準備金積立承認申請額」を計上している
- ・経緯講習会等事業引当金…理事会承認の「特定費用準備金積立承認申請額」を計上している
- ・退職給付引当金…退職給付規程に基づく積立金を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

・税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

・該当なし

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

・基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目		前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	定期預金	5,242,500	0	0	5,242,500
	小 計	5,242,500	0	0	5,242,500
特定資産	周年事業引当資産	2,950,000	200,000	0	3,150,000
	経営講習会等引当資産	0	680,000	0	680,000
	退職給付引当資産	1,028,649	0	0	1,028,649
	小 計	4,728,649	880,000	0	4,858,649
合 計		9,971,149	880,000	0	10,101,149

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

・基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目		当期末残高	うち指定正味財産からの充当額	うち一般正味財産からの充当額	うち負債に対応する額
基本財産	定期預金	5,242,500	0	5,242,500	0
	小 計	5,242,500	0	5,242,500	0
特定資産	周年事業引当資産	3,150,000	0		3,150,000
	経営講習会等引当資産	680,000			680,000
	退職給付引当資産	1,028,649	0		1,028,649
	小 計	4,858,649	0	5,242,500	4,858,649
合 計		9,221,149	0	5,242,500	3,978,649

6. 担保している資産

・該当なし

7. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高（直説法により減価償却を行っている）

・固定資産として補油していた輪転機については、耐用年数を経過し経年劣化のため平成29年12月に除却を実施したことにより資産計上はない。

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当期債権の当期末残（貸倒引当金を直接控除した残額のみを記載した場合）

・該当なし

9. 保証債務（債務保証を主たる目的を事業としている場合を除く）等の偶発債務

・該当なし

10. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

・該当なし

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである

（単位：円）

補助金額等の名称	交付者	期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
中小企業会計等普及セミナー	中小機構基盤整備機構	0	150,000	1500,000	0	
受取地方公共団体補助金	川崎町	0	34,000	34,000	0	
	蔵王町	0	45,000	45,000	0	
	角田市	0	70,000	70,000	0	
受取商工会補助金	丸森商工会	0	50,000	50,000	0	
計		0	349,000	349,000	0	

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

・該当なし

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

（単位：円）

内 容	金 額
経常収益への振替額 ・ 受取全法連助成金	8,303,400

14. 関係事業者との取引の内容

・該当なし

15. 重要な後発事象

・該当なし

16. その他

・該当なし

監査報告書

公益社団法人仙南法人会

会長 渡邊 大助 殿

私たち監事は、平成29年4月1日から平成30年3月31日までの事業年度の理事の職務執行及び財産の状況を監査しましたので、次のとおり報告します。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等との意思疎通を図り、情報収集及び監事監査環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決議書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査致しました。

以上の方法に基づき、当が当該事業年度に係る事業報告について検討致しました。さらに、会計帳簿等及びこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書について検討致しました。

2. 監査意見

（1）事業報告書等の監査結果

- イ 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ロ 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められませんでした。

（2）計算書類及びその附属明細書の監査結果

- ・ 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況すべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

平成30年4月19日

公益社団法人仙南法人会

監 事 押 野 隆



監 事 本 木 拓 也



監 事 佐 藤 真 也



社員総会運営規則の一部改正承認の件

社員総会運営規則の一部改正の件について

社員運営規則 第5章 事務局 第24条（事務局）

改正前	社員総会の事務局には、事務局の長があたる。ただし、事務局の長が不在の場合には、総務を担当する職務執行理事がこの任に当たる。
改正後	社員総会の事務局には、事務局の長があたる。ただし、事務局の長が不在の場合には、総務を担当する業務執行理事がこの任に当たる。

適用時期：平成30年度第6回定時社員総会承認日より

法人会の理念

法人会は

税のオピニオンリーダーとして

企業の発展を支援し、

地域の振興に寄与し、

国と社会の繁栄に貢献する

経営者の団体である



公益社団法人 仙南法人会

〒989-0273

宮城県白石市字中町 11 番地 井丸ビル 6 階

電話 0224-24-5372 / FAX 0224-25-6608

